

3. クロス集計および分析結果

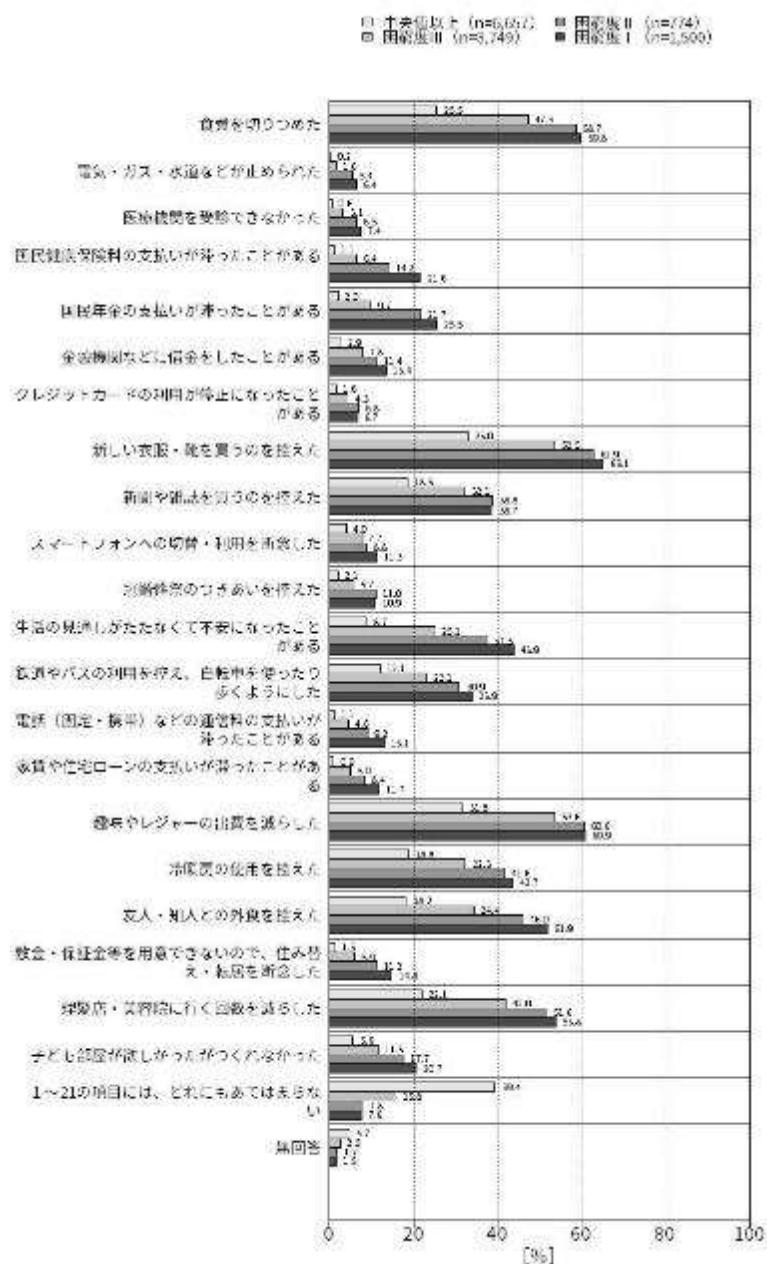
以下のグラフは、主に困窮度別に示している。大阪市 24 区の傾向については記述していないが、多くにおいて同様の傾向が見られる。(困窮度については、図 5 参照)

3-1. 基本情報

(1) 経済状況

困窮度別に見た、経済的な理由による経験（問 6）

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

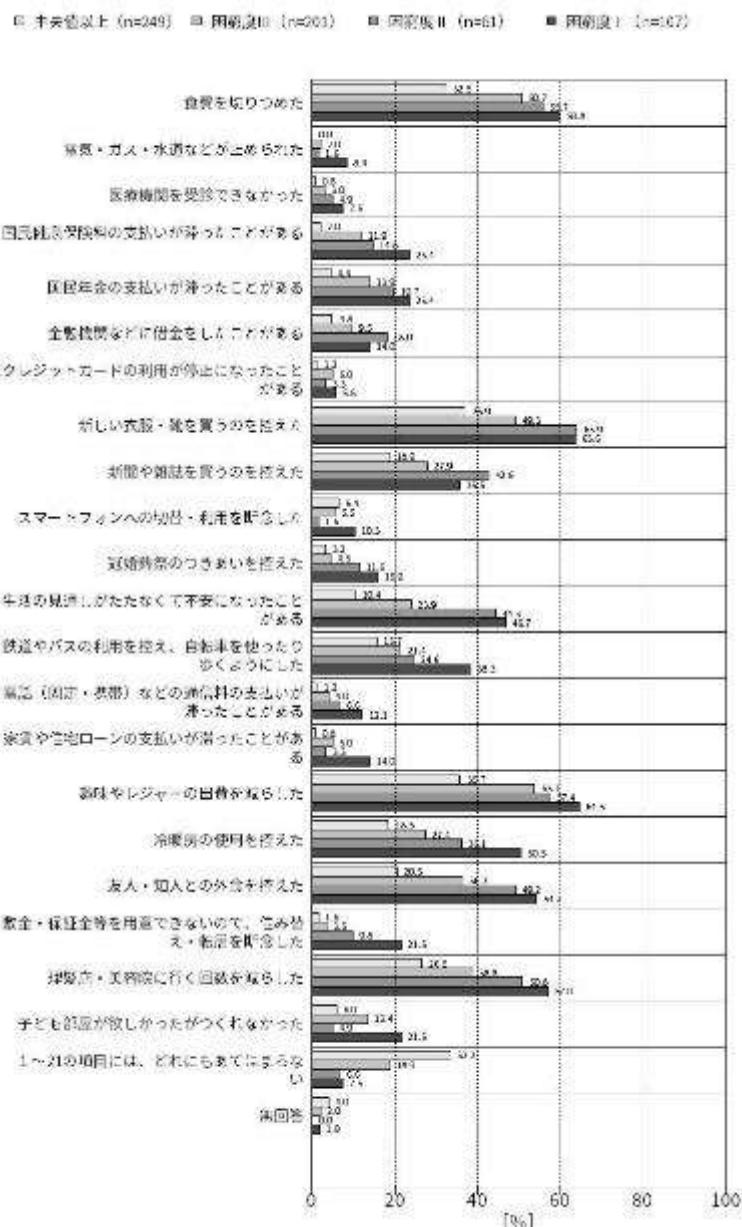
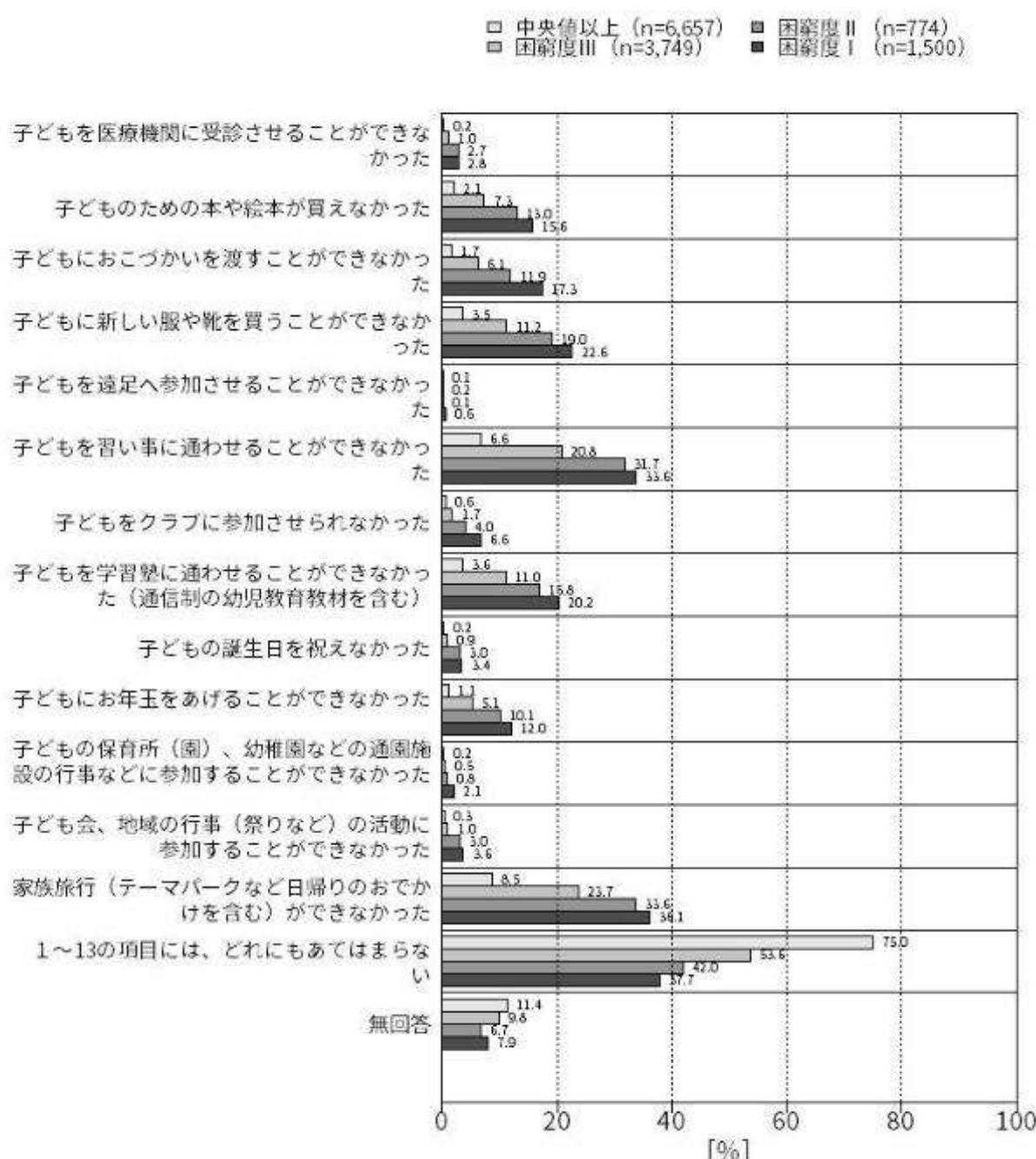


図 60. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験

困窮度が高まるにつれて、できなかつたことが増えていた。また、困窮度Ⅰ群では、中央値以上群に比べて、「国民年金の支払いが滞ったことがある」の割合が5.3倍、「冠婚葬祭のつきあいを控えた」の割合が5.0倍、「生活の見通しがたたなくて不安になったことがある」の割合が4.5倍となっていた。

困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験（問29）

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

□ 中央値以上 (n=249) □ 困窮度III (n=201) ■ 困窮度II (n=61) ■ 困窮度I (n=107)

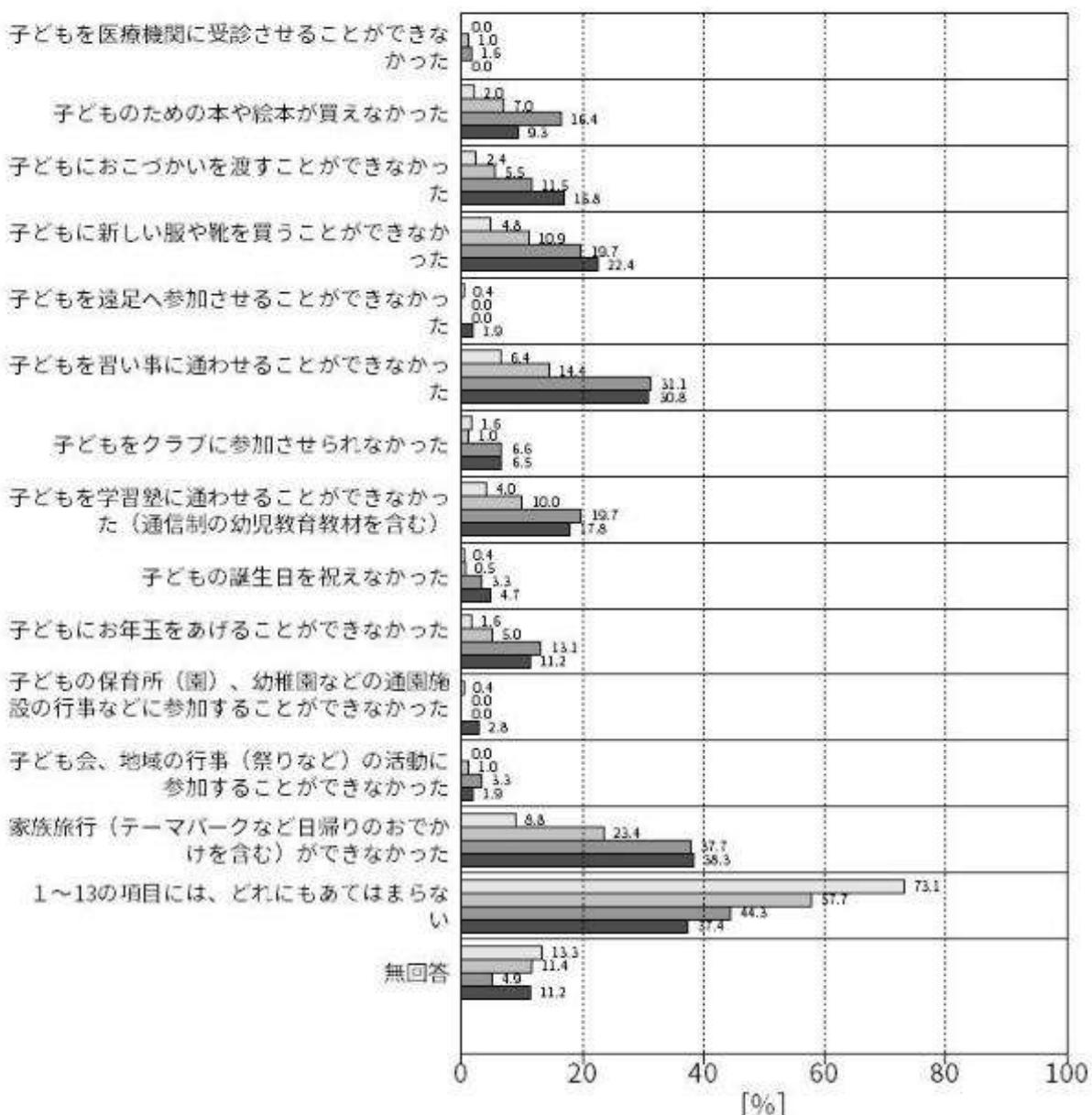
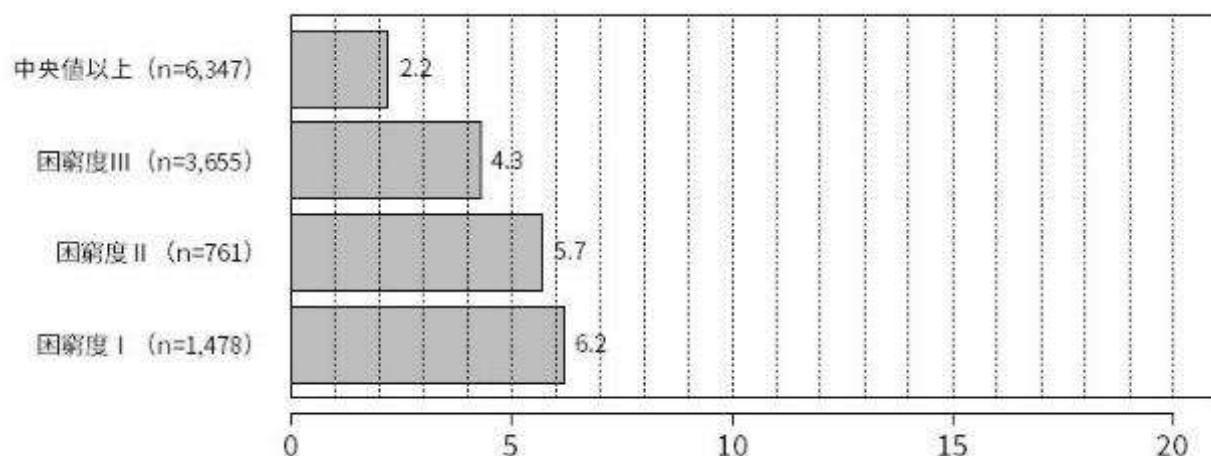


図 61. 困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験

困窮度が高まるにつれて、できなかつたことが増えていた。また、困窮度I群では、中央値以上群に比べて、「子どもにおこづかいを渡すことができなかつた」の割合が7.0倍、「子どもを習い事に通わせることができなかつた」の割合が4.8倍、「子どもに新しい服や靴を買うことができなかつた」の割合が4.7倍となっていた。

困窮度別に見た、世帯で経済的な理由でできなかつたこと（問6）

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

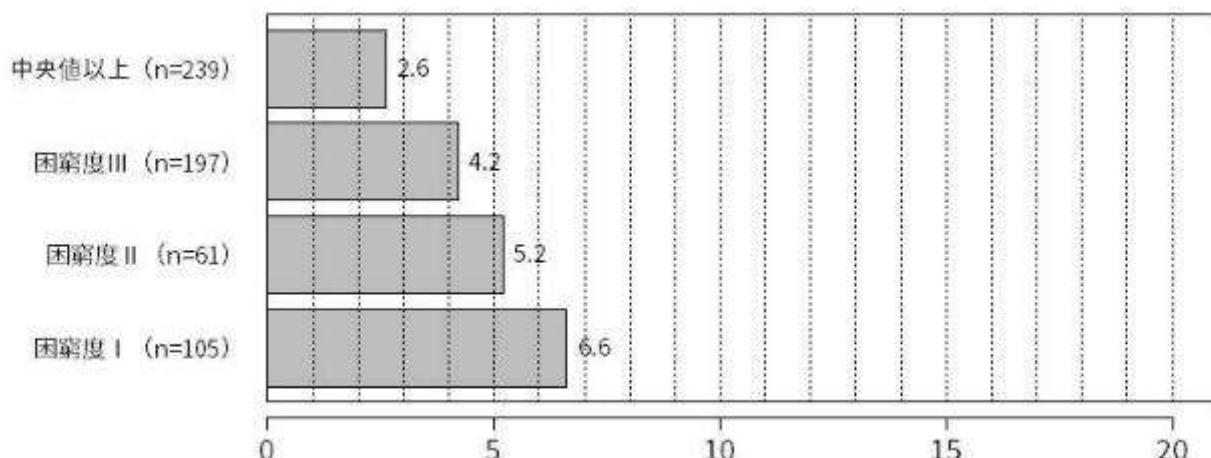
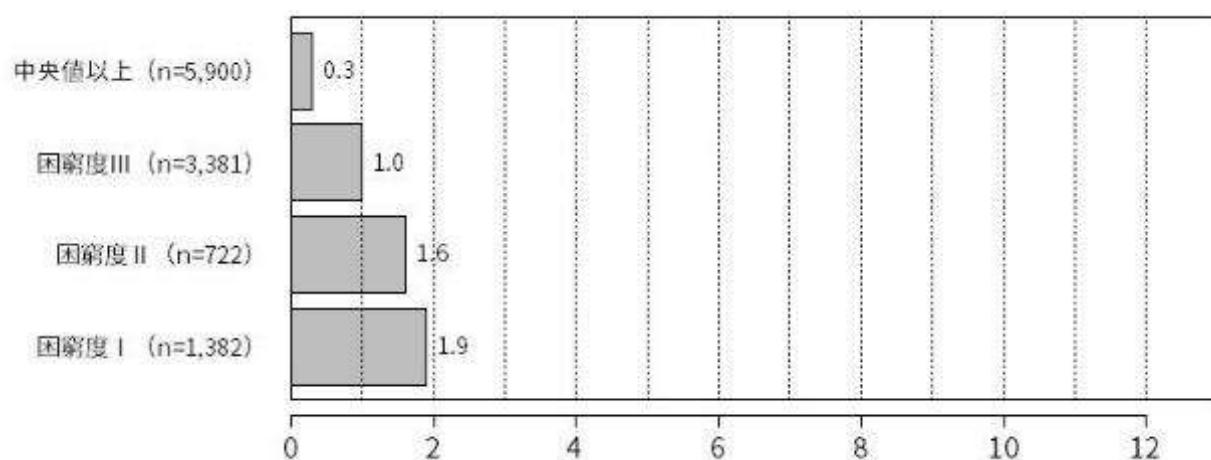


図62. 困窮度別に見た、世帯で経済的な理由でできなかつたこと

経済的な理由による経験として示した21個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。困窮度が高まるにつれて、該当数が多くなる傾向にあり、困窮度I群では6.6個であった。

困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかつたこと（問 29）

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

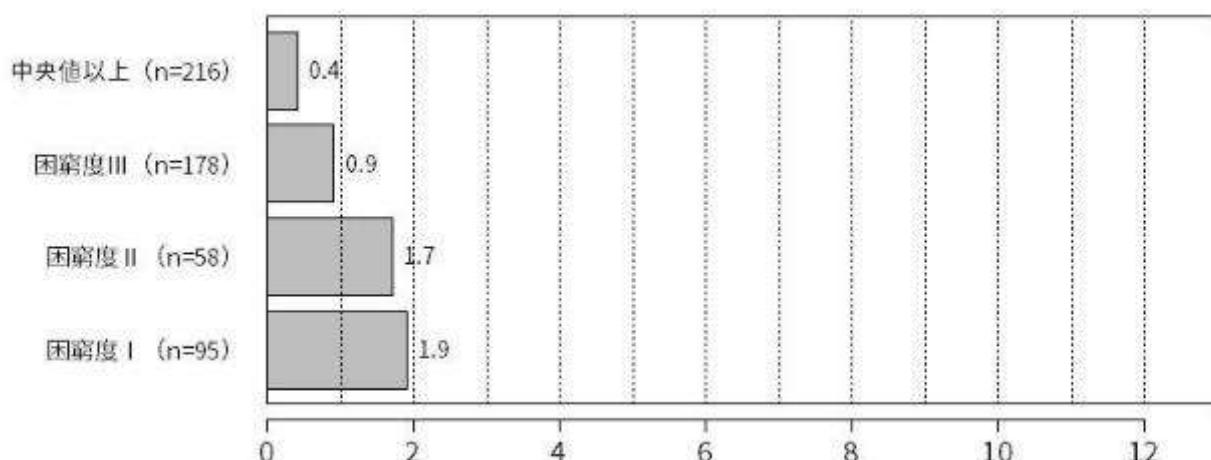
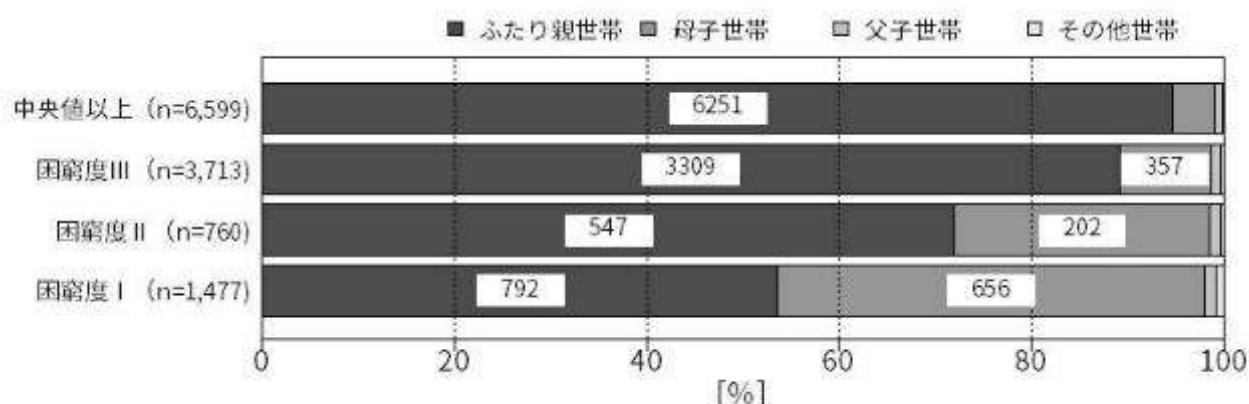


図 63. 困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかつたこと

困窮度が高まるにつれて、該当数が多くなる傾向にあり、困窮度 I 群では 1.9 個であった。

困窮度別に見た、世帯員の構成（問3-2）

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

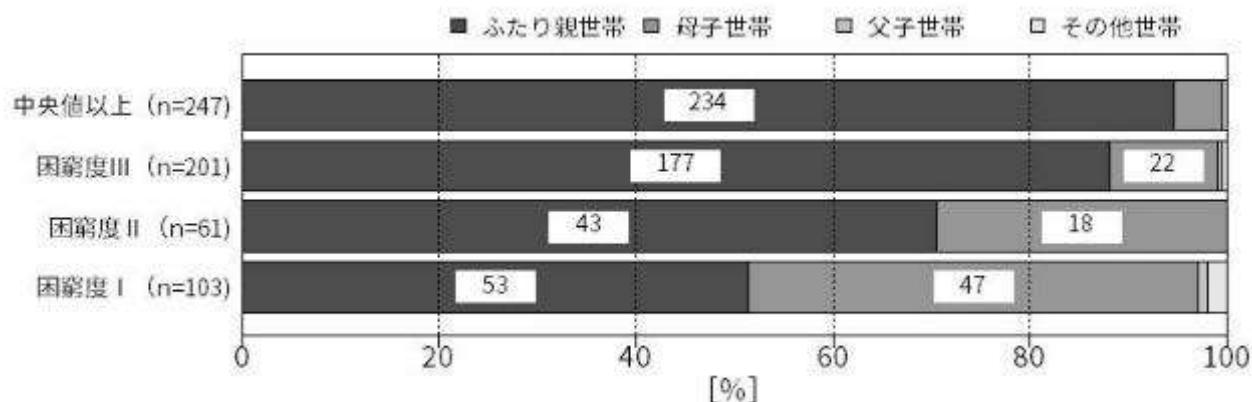
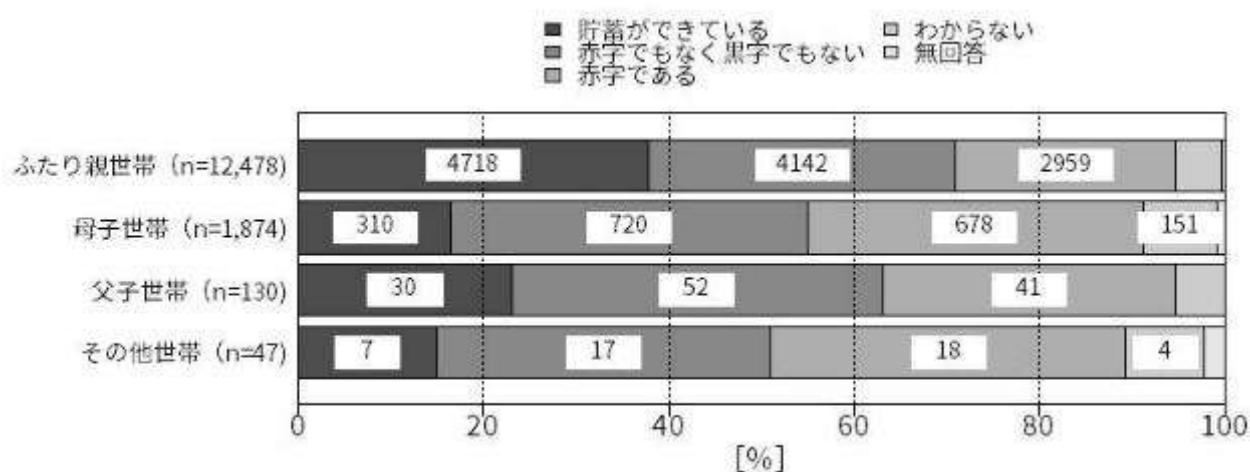


図64. 困窮度別に見た、世帯員の構成

困窮度が高まるにつれ、ふたり親世帯の割合が低くなり、母子世帯の割合が高くなる。困窮度I群では、「母子世帯」の割合が高くなっており、45.6%であった。

世帯構成別に見た、家計状況（問1×問5-1）

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

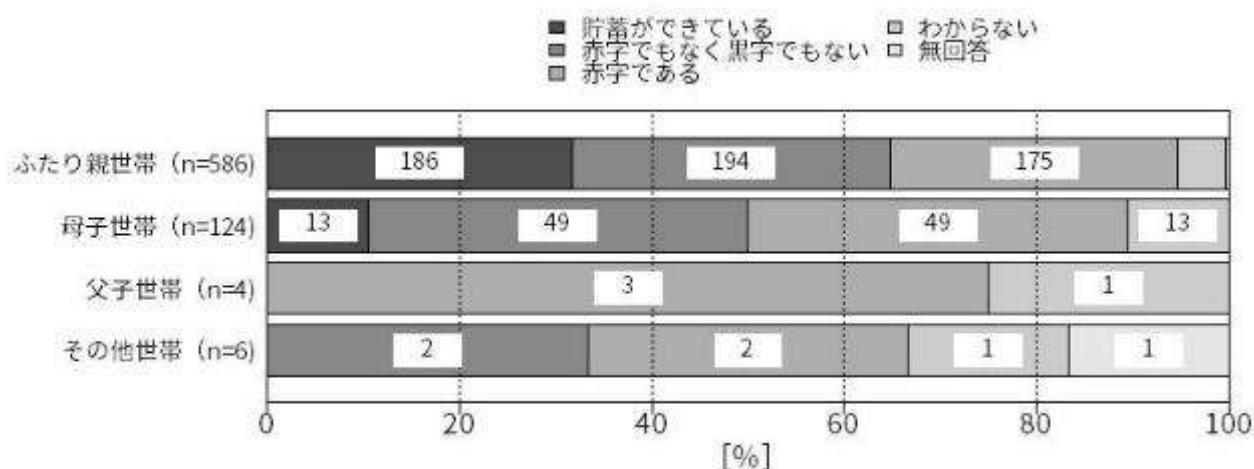
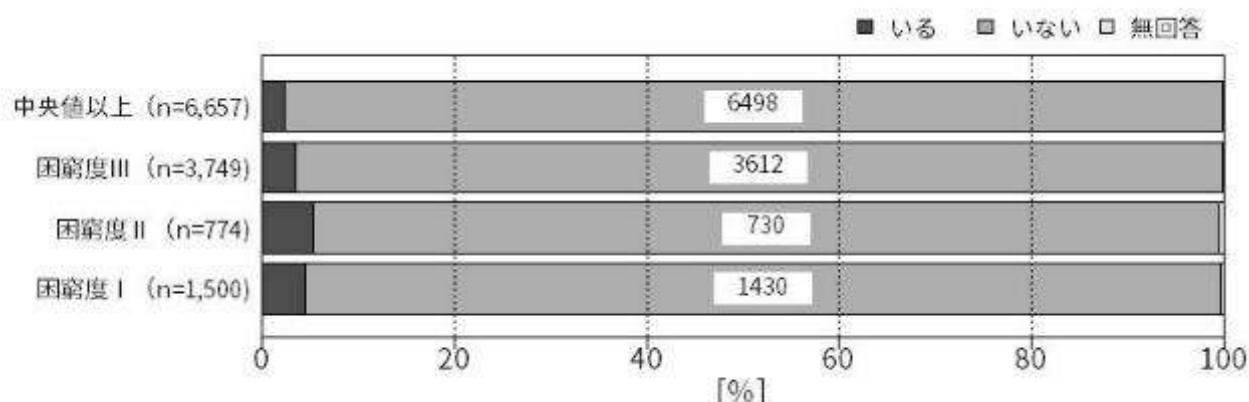


図65. 世帯構成別に見た、家計状況

ふたり親世帯では31.7%が「貯蓄ができるている」が、母子世帯では「赤字でも黒字でもない」「赤字である」が多い（それぞれ39.5%、39.5%）。父子世帯は人数が少ないので、比較して傾向を述べることはできない。

困窮度別に見た、介護または介助の必要な人（問3-1-2）

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

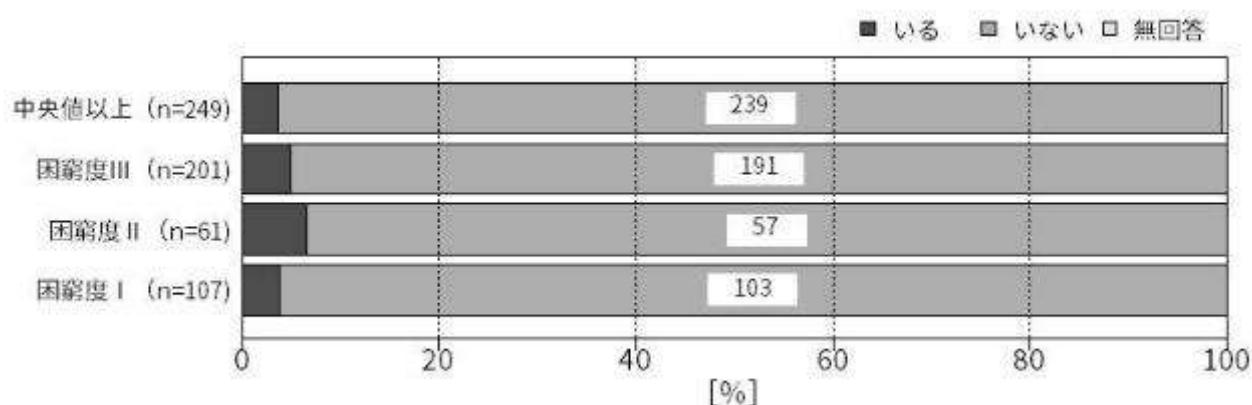
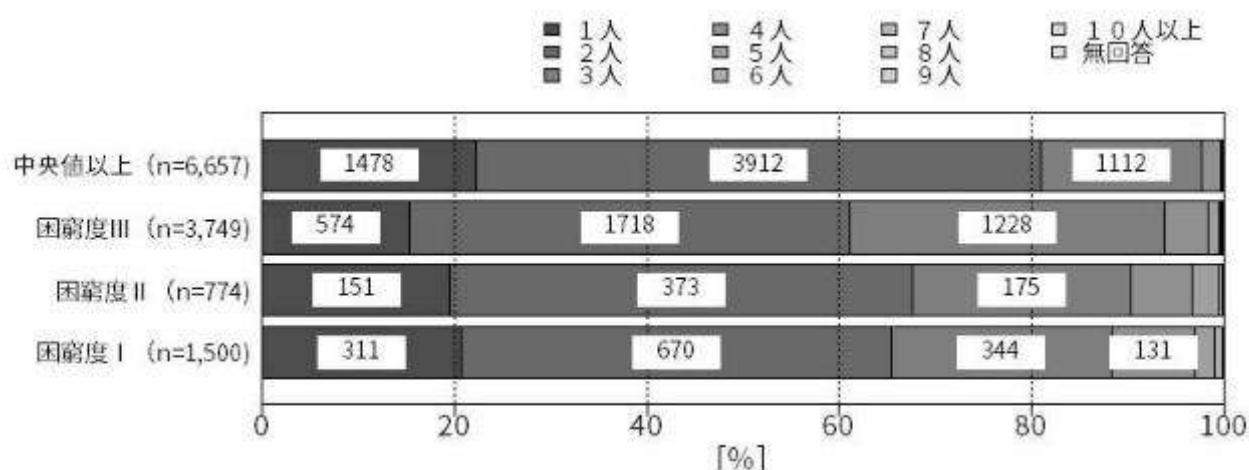


図66. 困窮度別に見た、介護または介助の必要な人

困窮度が厳しくなるにつれて、介護・介助の必要な人がいる割合が高くなる傾向にあった。

困窮度別に見た、子どもの人数（問3-1-3）

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

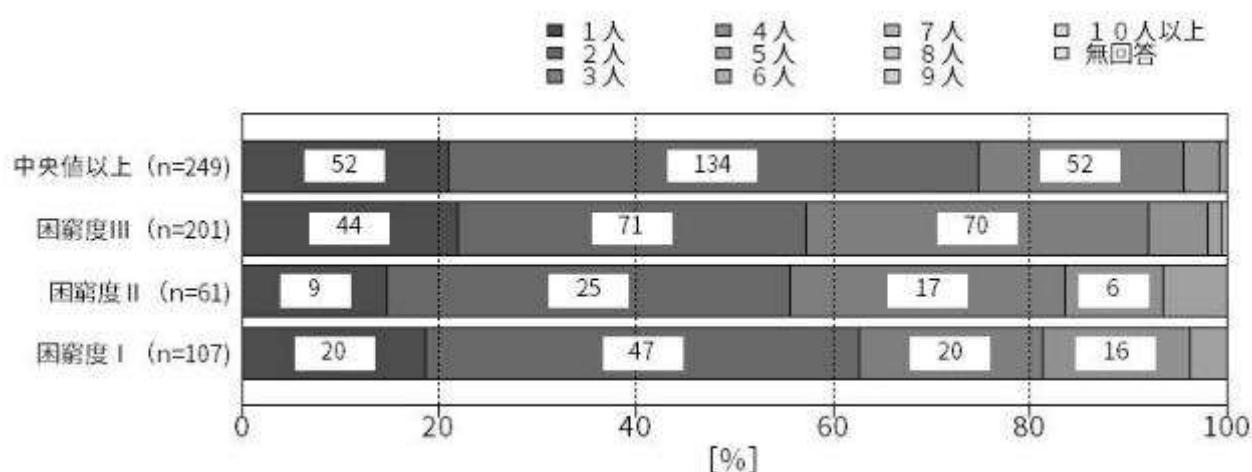
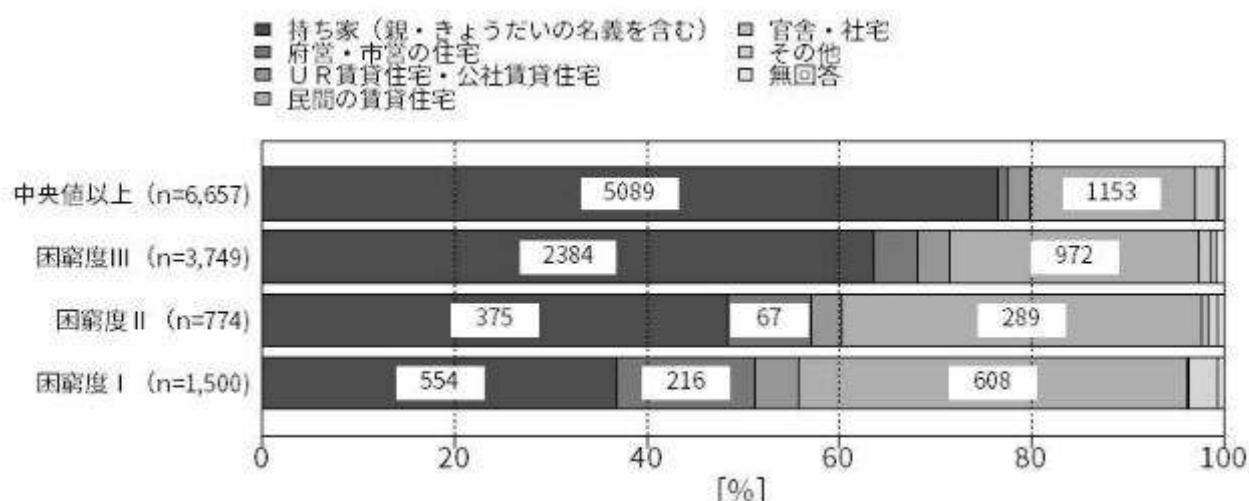


図67. 困窮度別に見た、子どもの人数

中央値以上群に比べ、困窮度Iでは、子どもの人数が3人以上の世帯が37.4%を占めていた。

困窮度別に見た、住居（問4）

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

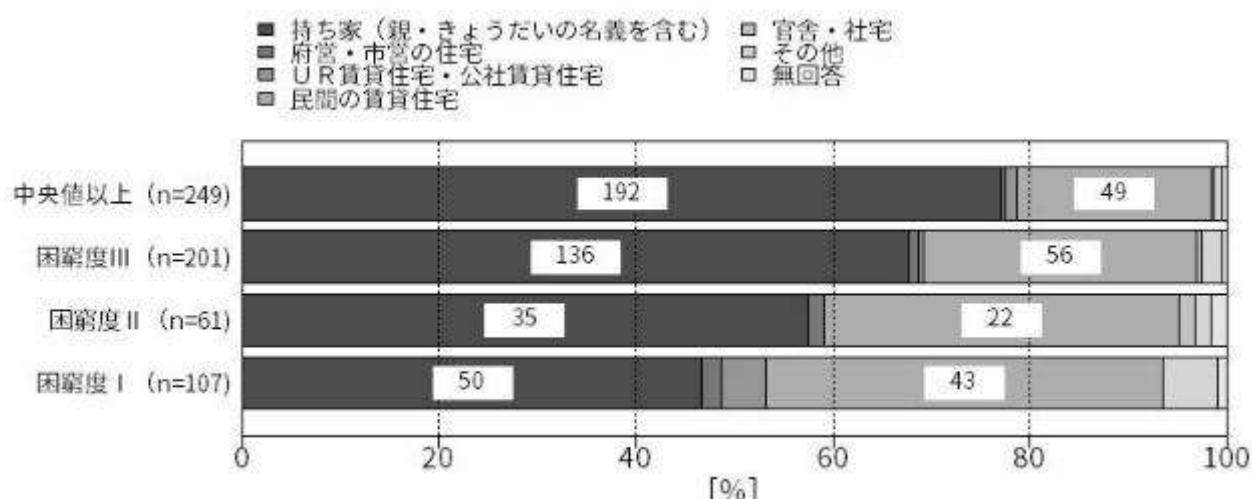
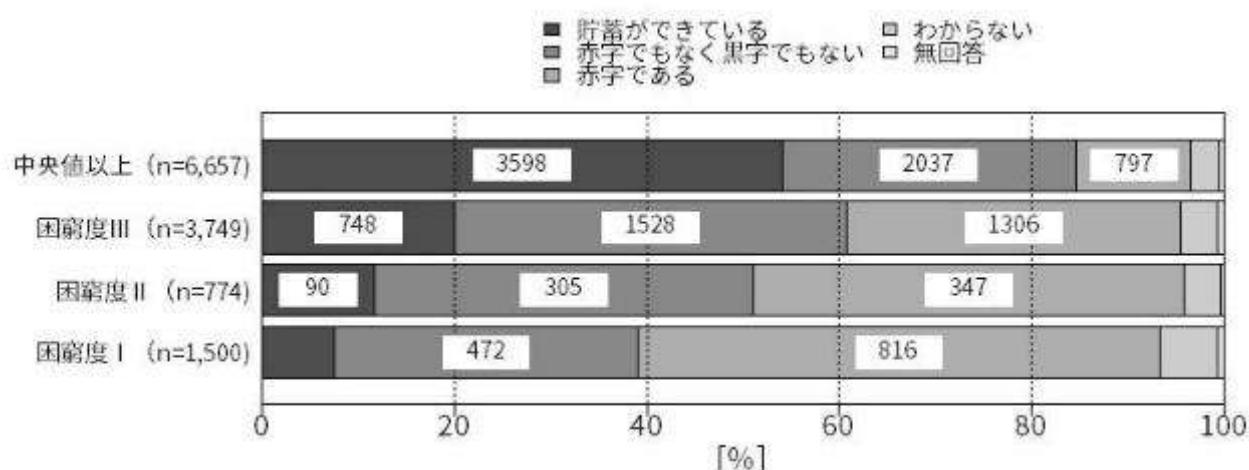


図 68. 困窮度別に見た、住居

困窮度が高まるにつれて持ち家の保有率は低くなっている傾向にある。困窮度 I 群では、「民間の賃貸住宅」が 40.2%（中央値以上群に対して 2.0 倍）であった。

困窮度別に見た、家計状況（問 5-1）

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

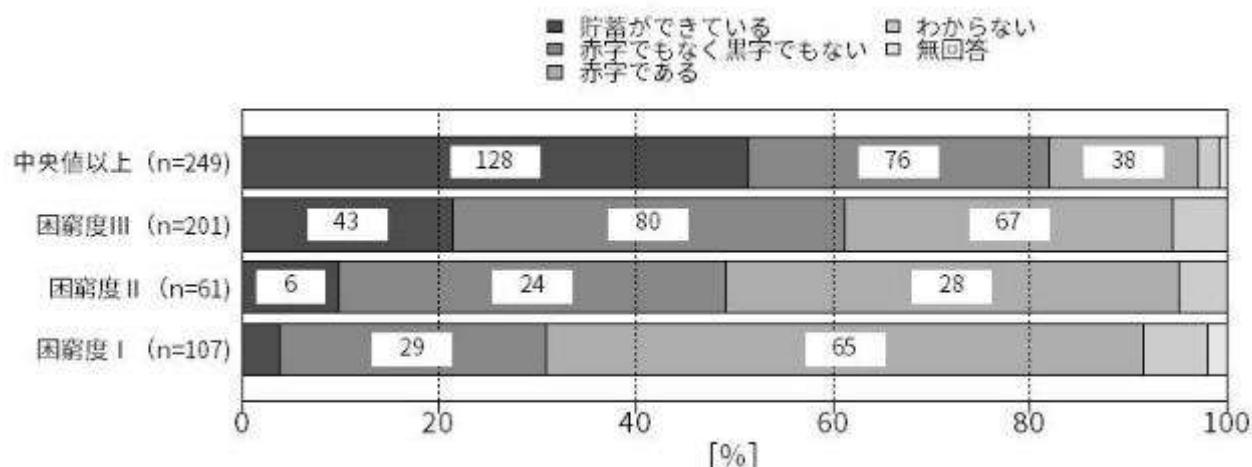
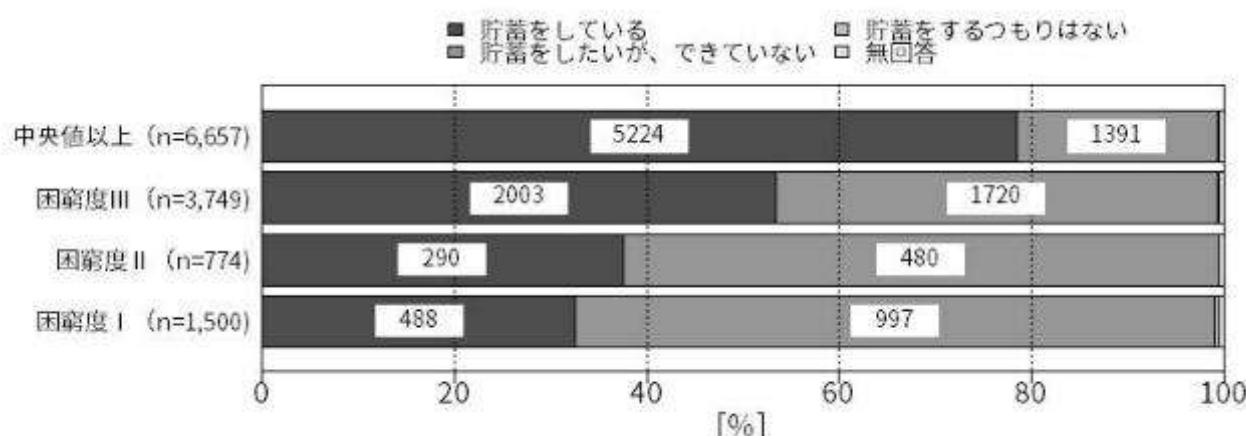


図 69. 困窮度別に見た、家計状況

困窮度が高まるにつれて、貯蓄ができる割合が低くなり、赤字である割合が高くなる傾向にある。困窮度 I 群では、「赤字でもなく黒字でもない」が 27.1%、「赤字である」が 60.7%を占めていた。

困窮度別に見た、子どものための貯蓄（問5-3）

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

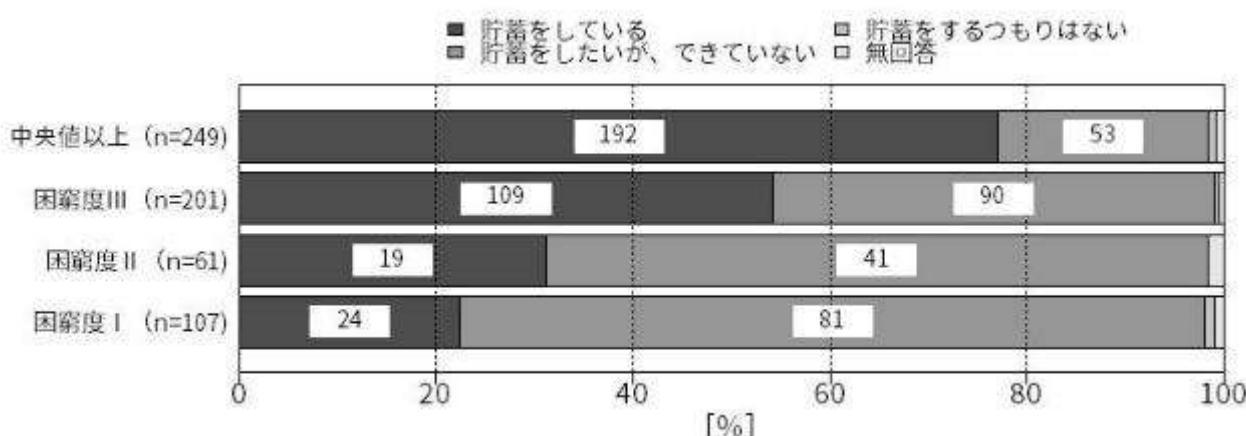


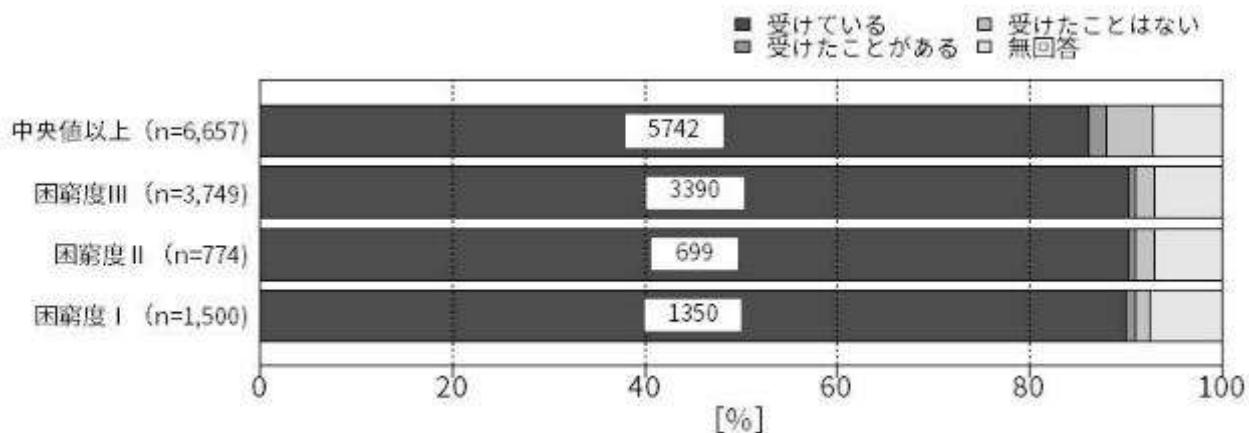
図70. 困窮度別に見た、子どものための貯蓄

困窮度が高まるにつれて、貯蓄をしている割合が低くなり、「貯蓄をしたいが、できていない」という回答をした割合が高くなっている傾向にある。困窮度I群では、「貯蓄をしたいが、できていない」が75.7%、「貯蓄をするつもりはない」が0.9%を占めていた。

(2) 家庭状況（制度等）

困窮度別に見た、児童手当（問 41-3-1）

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

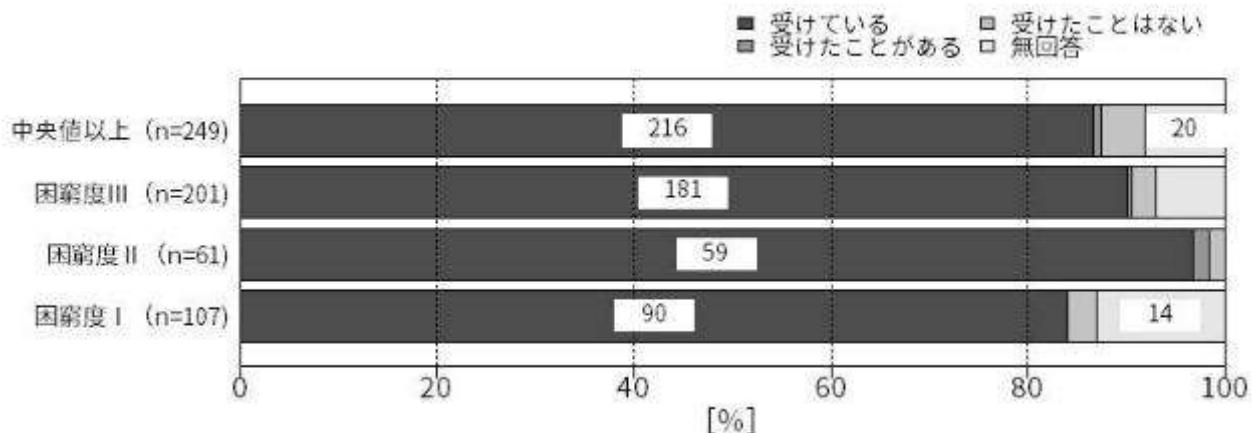
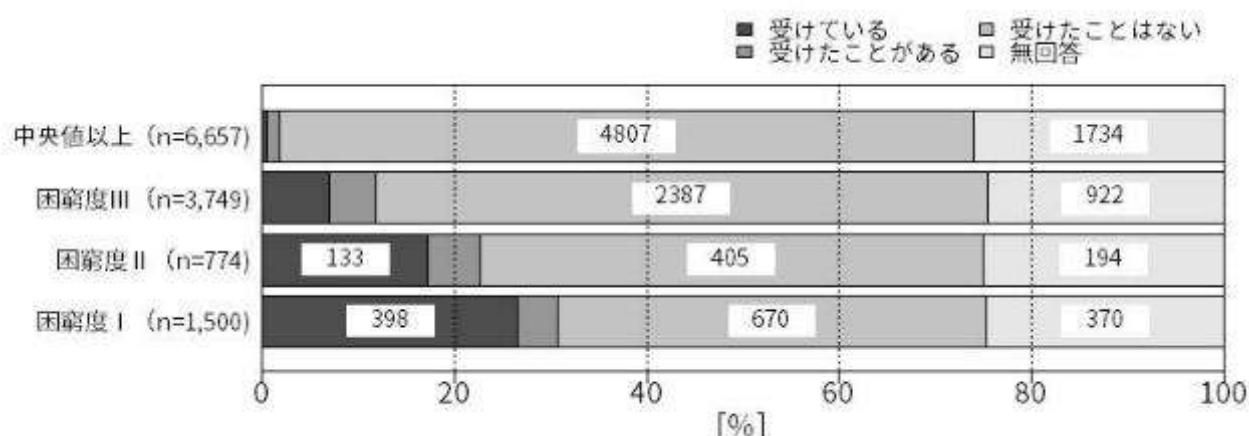


図 71. 困窮度別に見た、児童手当

いずれの群でも 8 割以上の世帯が、児童手当を受けていた。

困窮度別に見た、就学援助（問 41-3-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

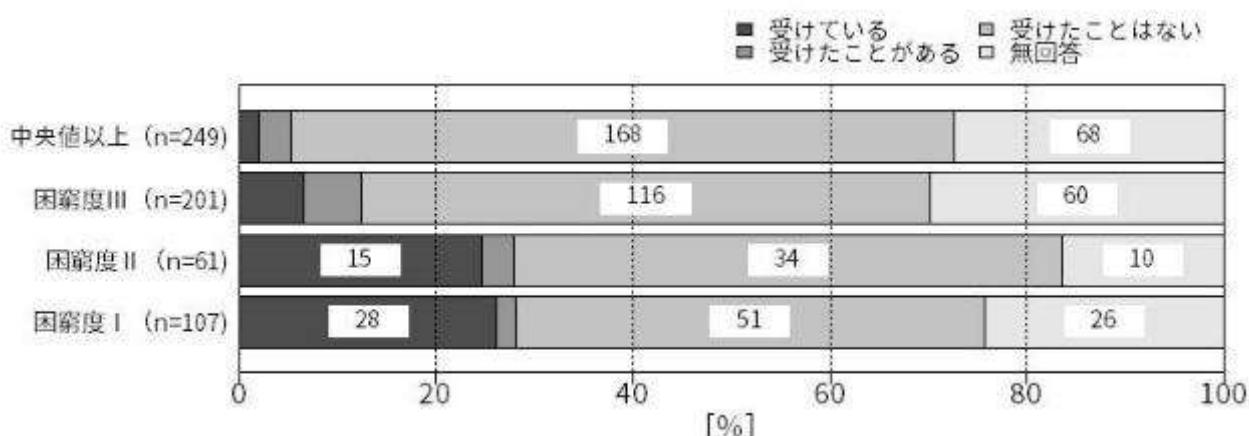
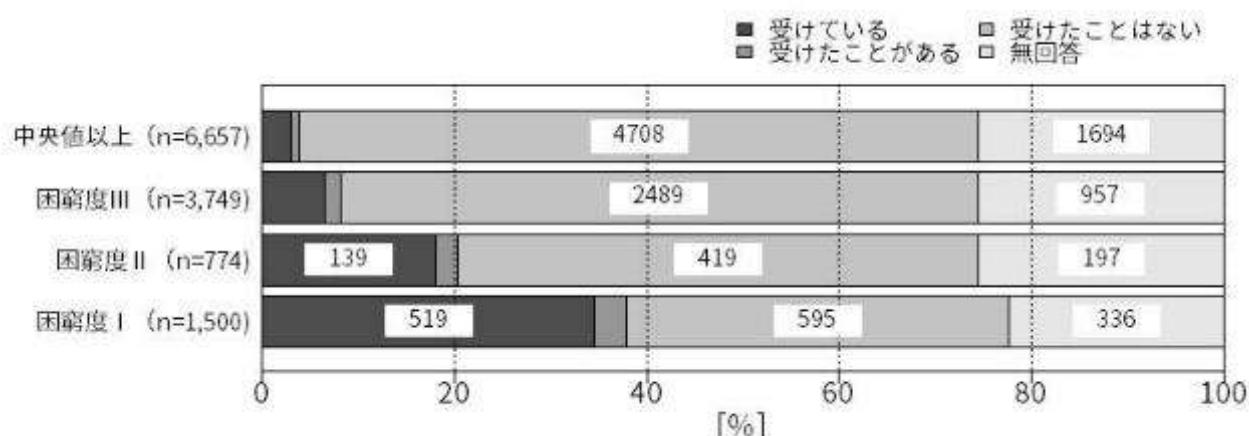


図 72. 困窮度別に見た、就学援助

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合が増える傾向にあり、困窮度 I 群においては 26.2% となった。いずれの群においても無回答が見られる。

困窮度別に見た、児童扶養手当（問 41-3-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

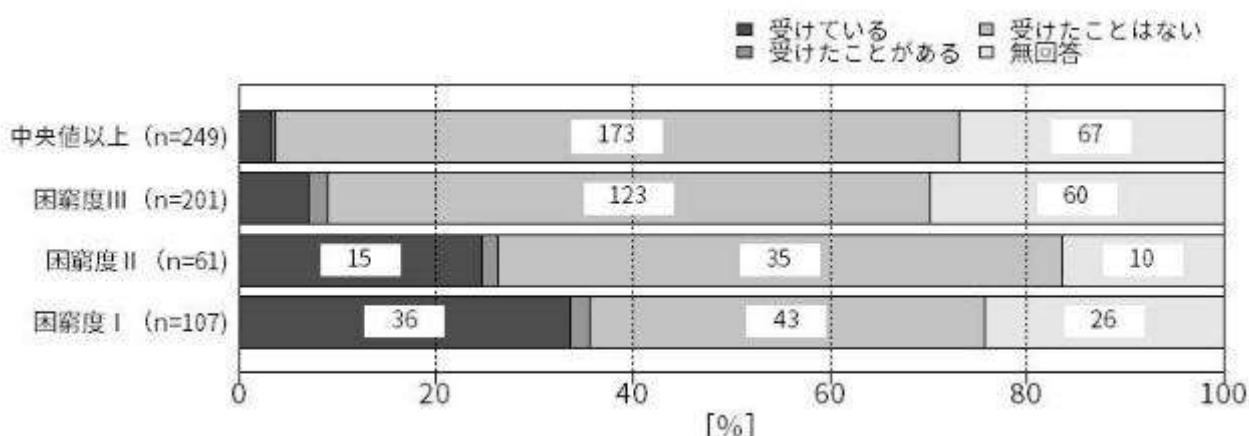
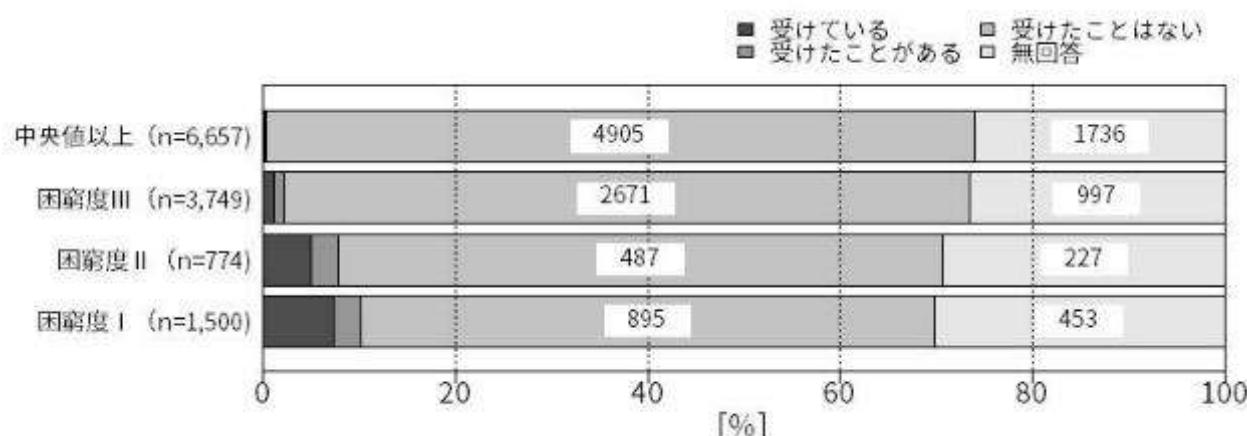


図 73. 困窮度別に見た、児童扶養手当

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合が増える傾向にあり、困窮度 I 群においては 33.6% となった。いずれの群においても無回答が見られる。

困窮度別に見た、生活保護（問 41-3-5）

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

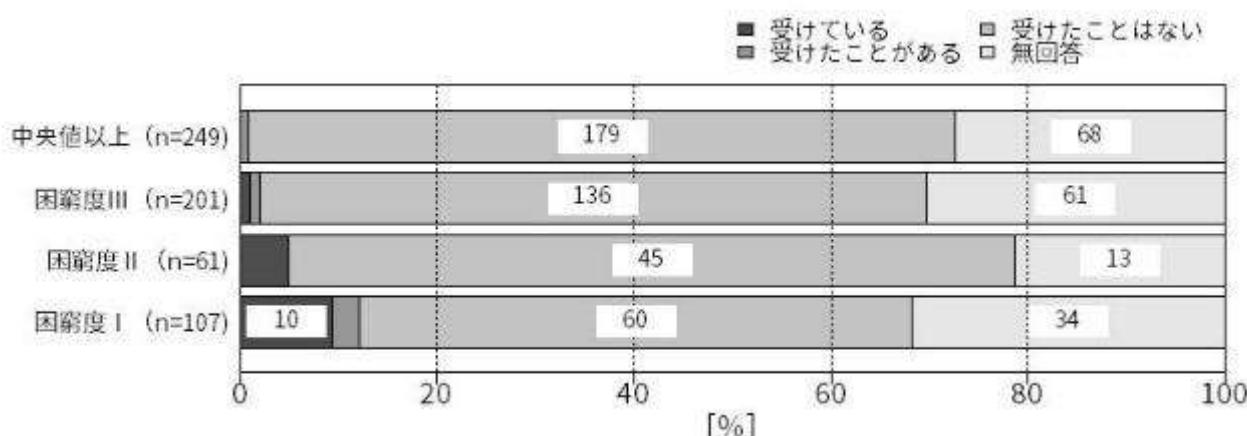
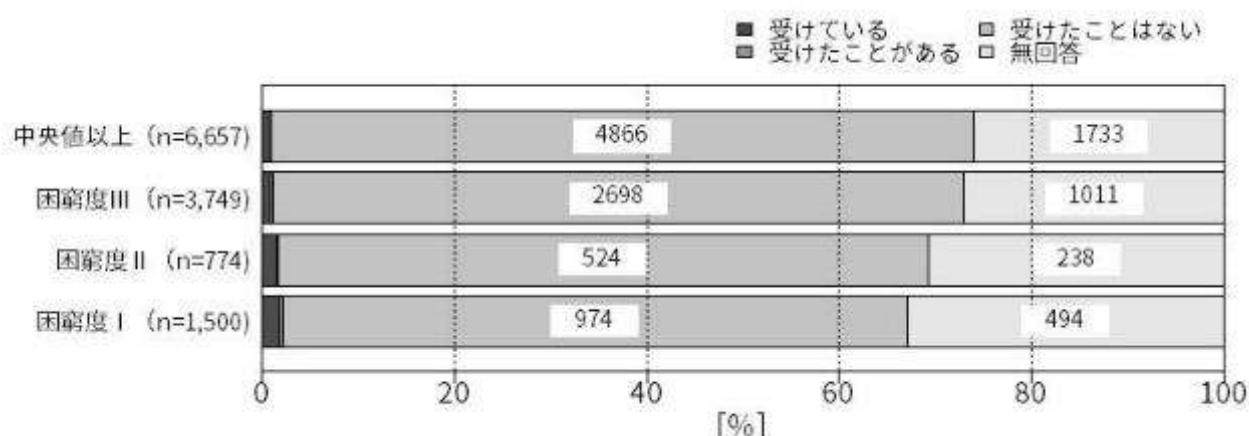


図 74. 困窮度別に見た、生活保護

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合が増える傾向にあり、困窮度 I 群においては 9.3% となった。いずれの群においても無回答が見られる。

困窮度別に見た、公的年金（遺族年金、障がい年金）（問 41-3-7）

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

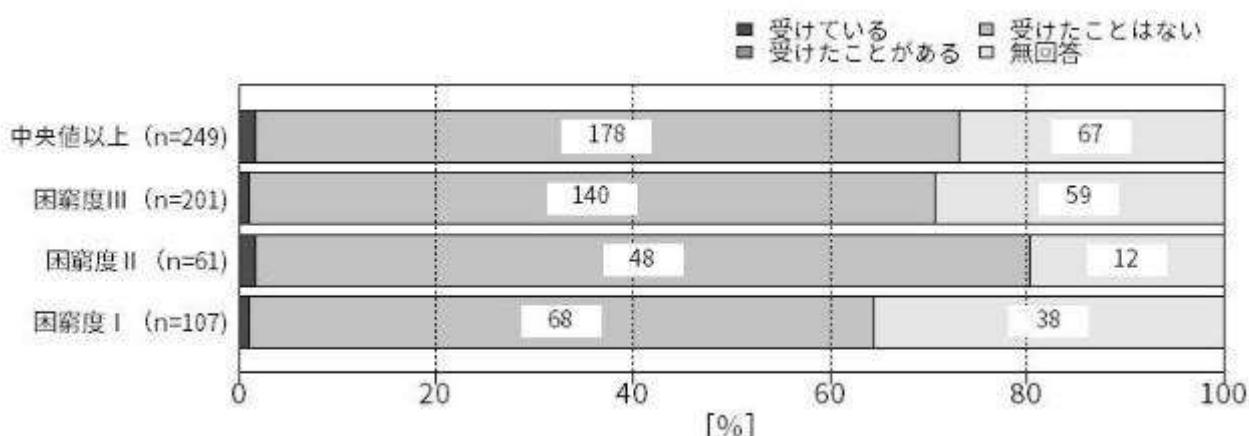
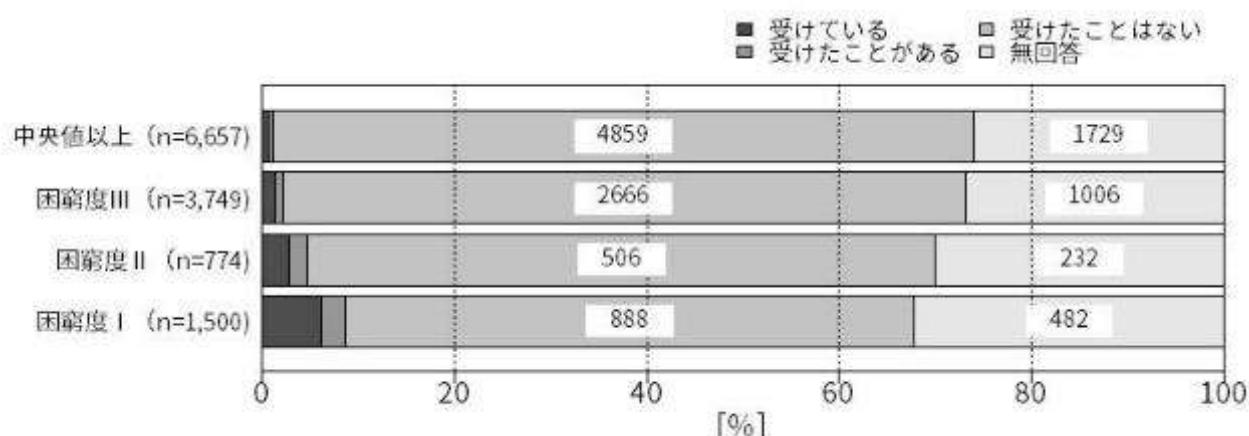


図 75. 困窮度別に見た、公的年金（遺族年金、障がい年金）

いずれの群でも、受けている割合がわずかながらあり、困窮度 I 群においては 0.9% となった。いずれの群においても無回答の割合が見られる。

困窮度別に見た、養育費（問 42-3-9）

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

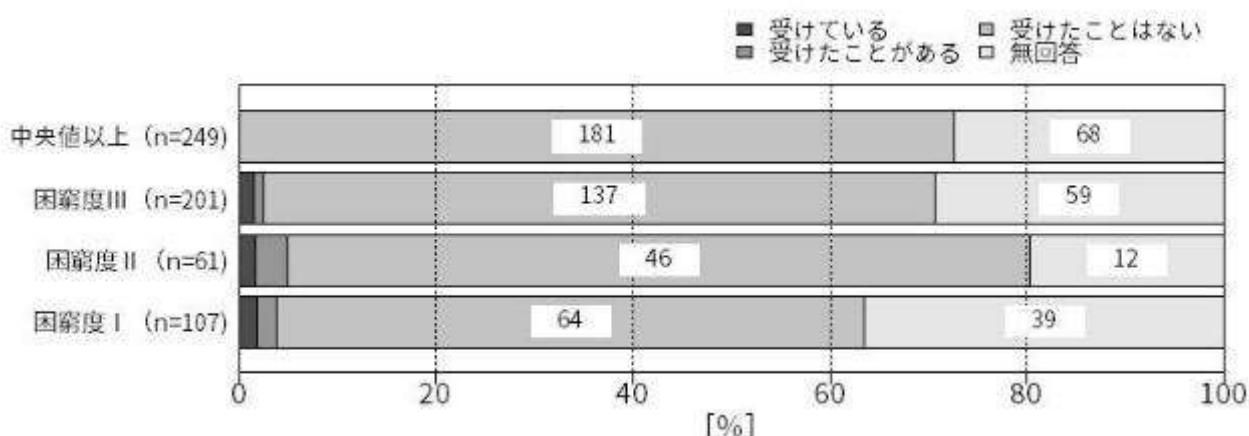
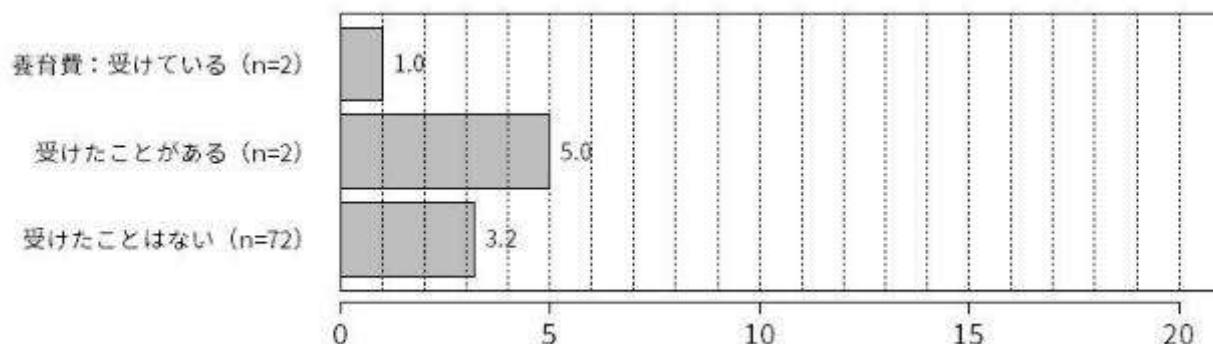


図 76. 困窮度別に見た、養育費

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合がわずかながら増える傾向にあり、困窮度 I では、1.9%が受けていた。いずれの群においても無回答の割合が見られる。

養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均（問 30-3-9 × 問 6）<父子世帯>

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

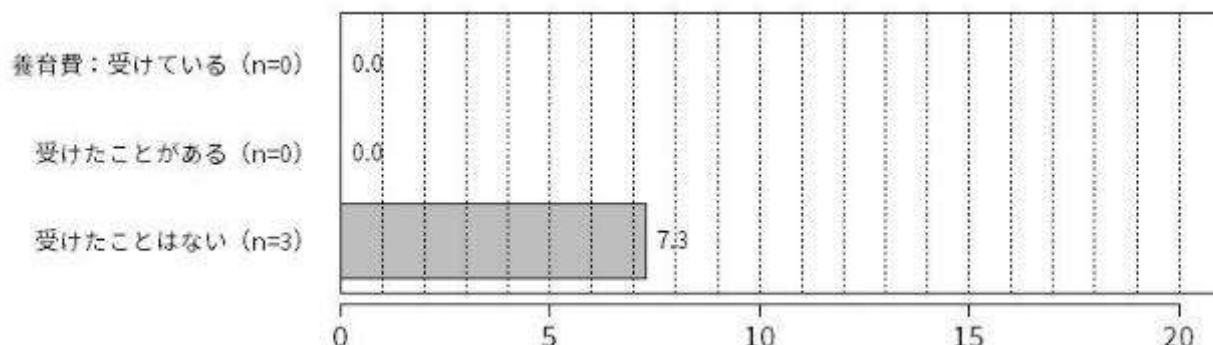
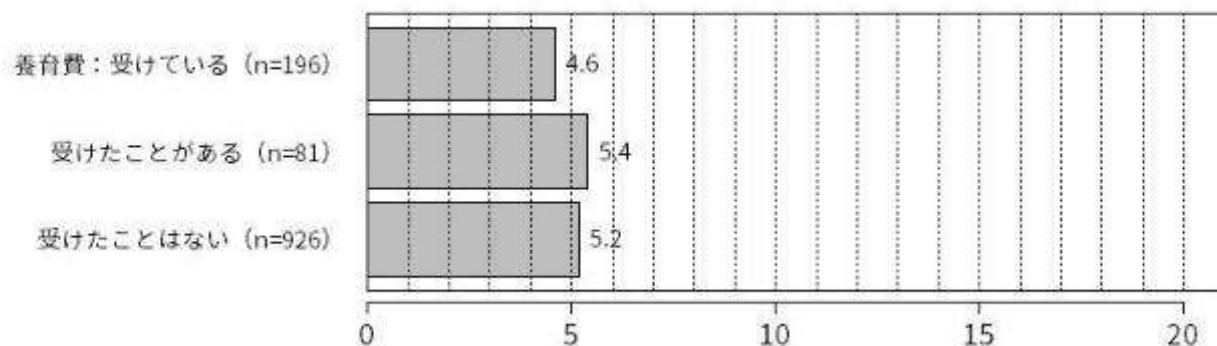


図 77. 養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均
<父子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均（問30-3-9×問6）<母子世帯>

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

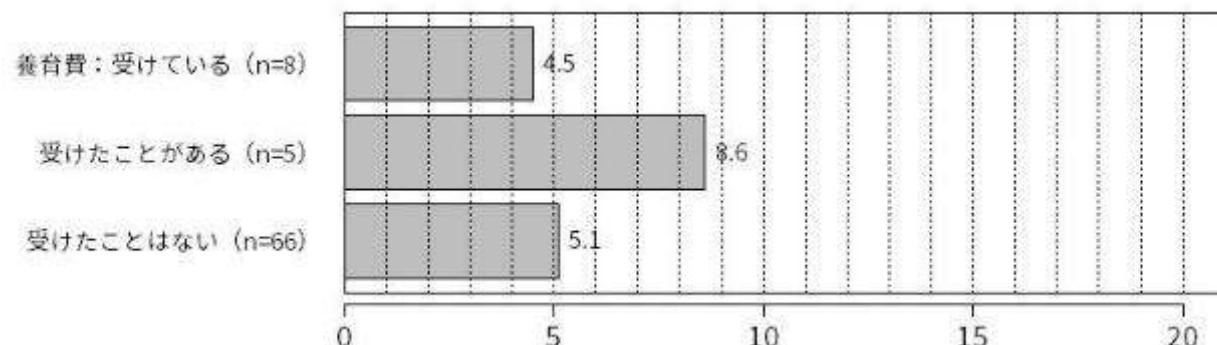
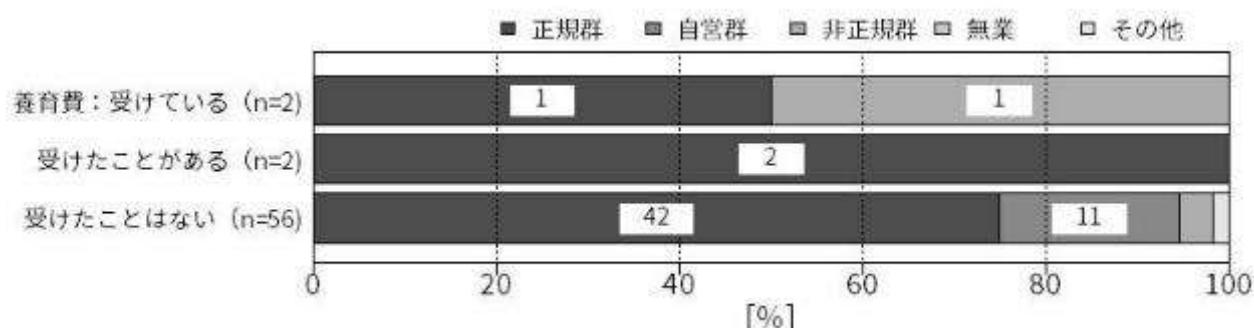


図78. 養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均
<母子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、就労状況（問30-3-9×問8）<父子世帯>

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

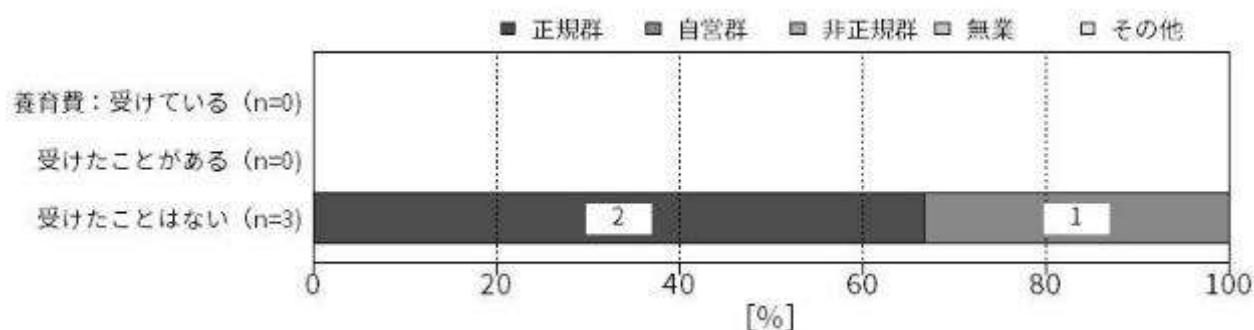
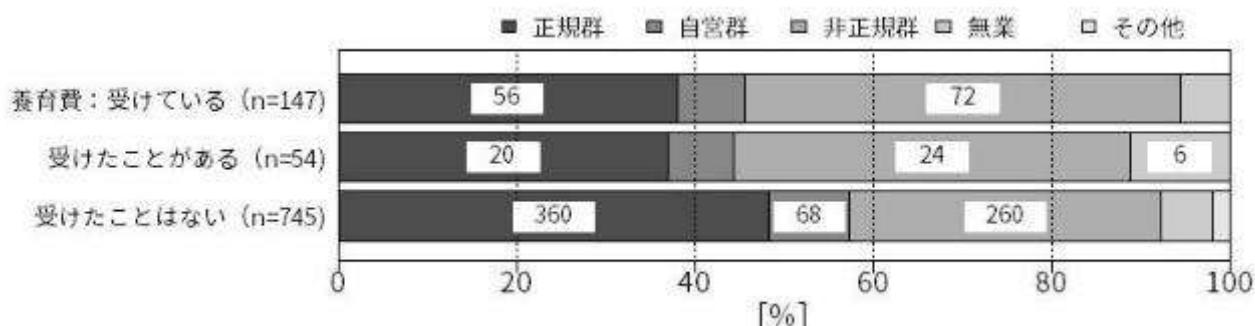


図79. 養育費の受給別に見た、就労状況<父子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、就労状況（問30-3-9×問8）<母子世帯>

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

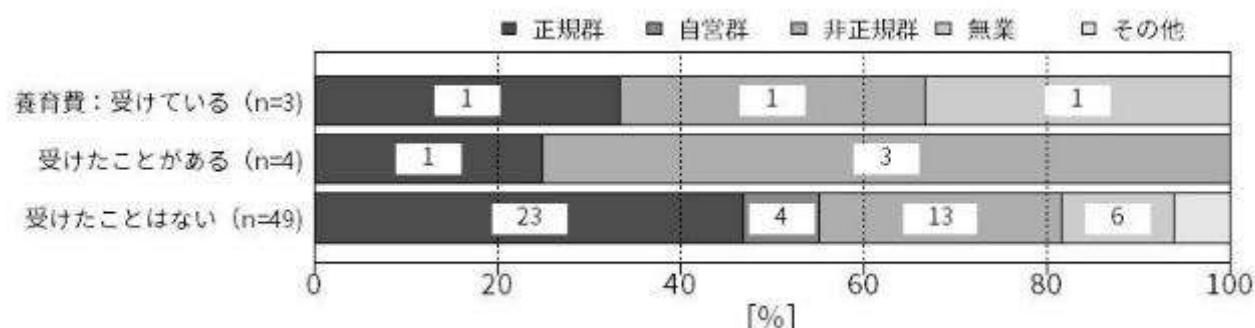
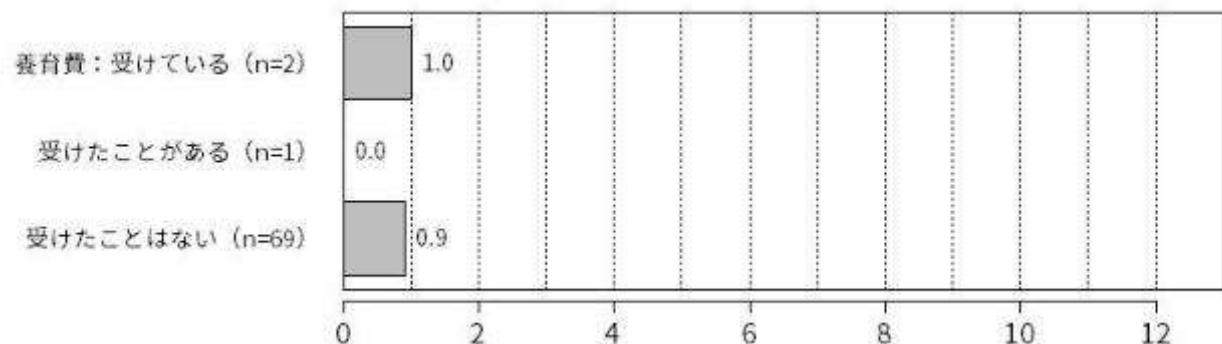


図80. 養育費の受給別に見た、就労状況<母子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかつたこと（問 30-3-9 × 問 29）
 <父子世帯>

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

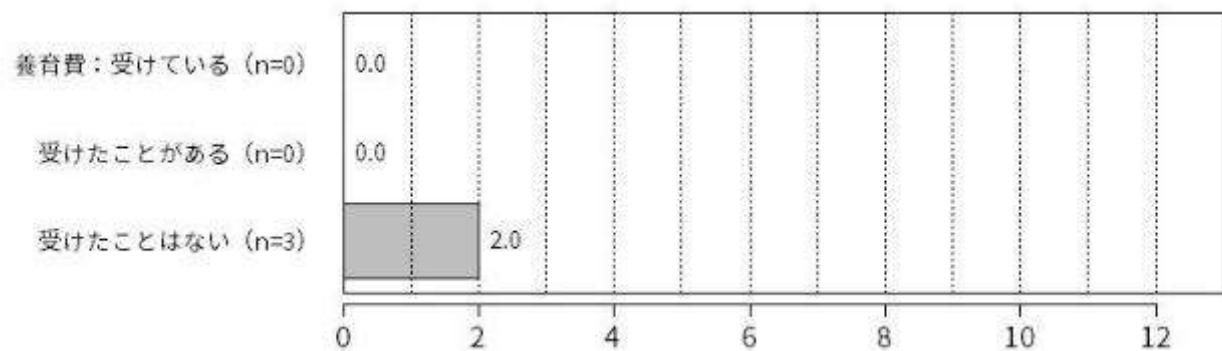
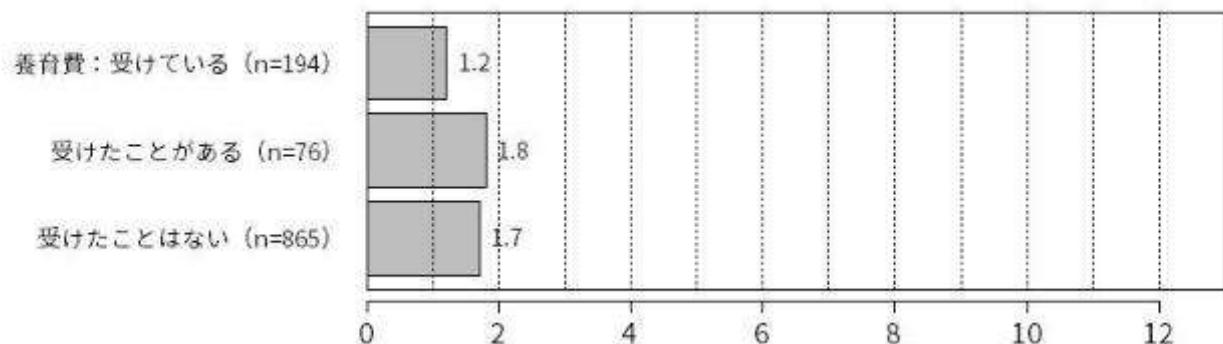


図 81. 養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかつたこと
 <父子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかつたため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかつたこと（問 30-3-9 × 問 29）
 ＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市生野区＞

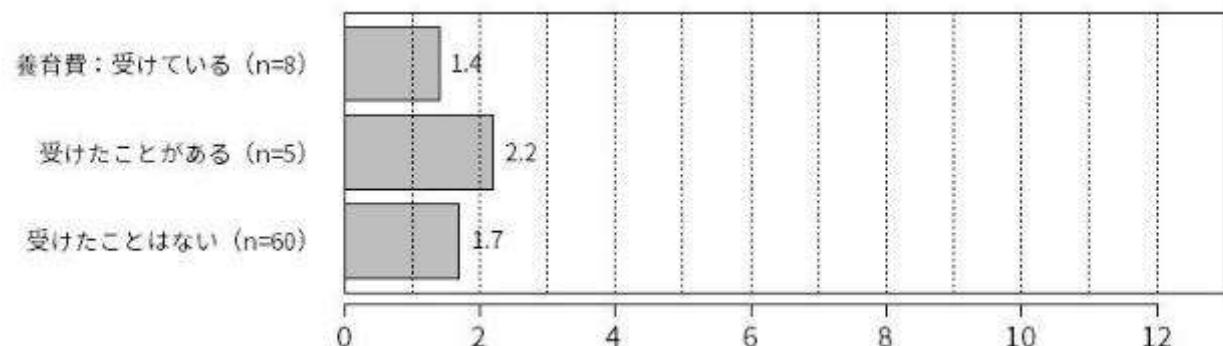
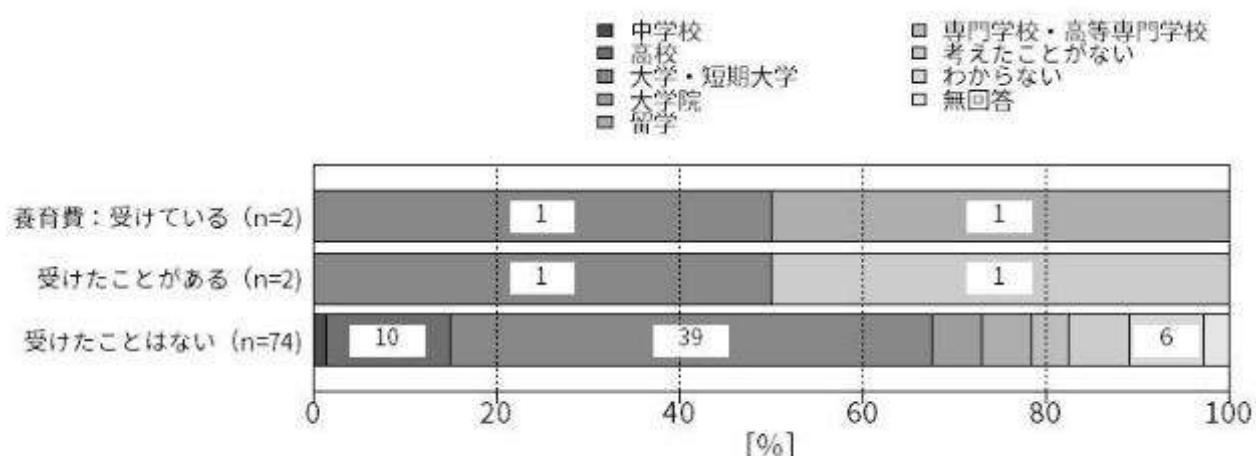


図 82. 養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかつたこと
 ＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子の進学先希望（問30-3-9×問32）<父子世帯>

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

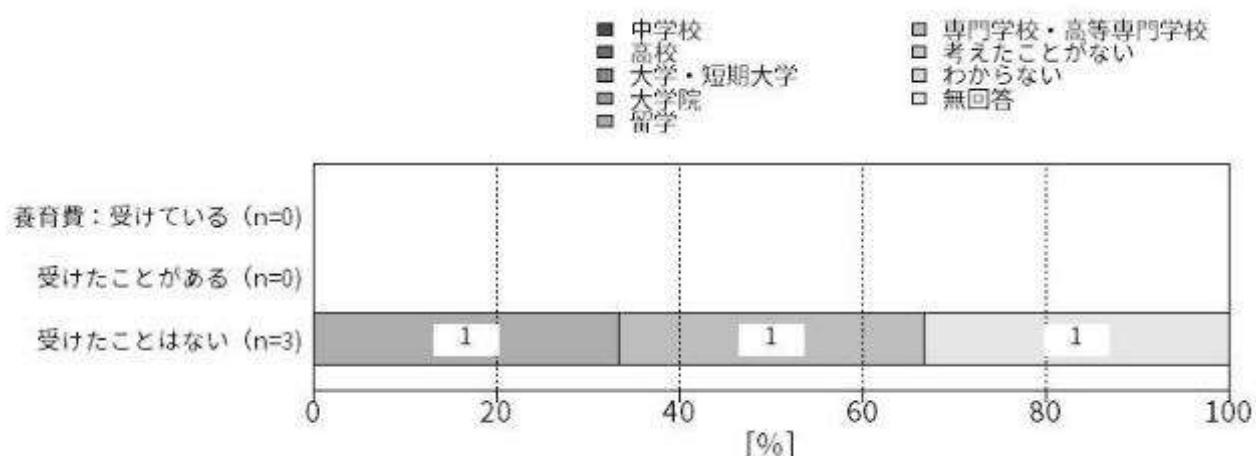
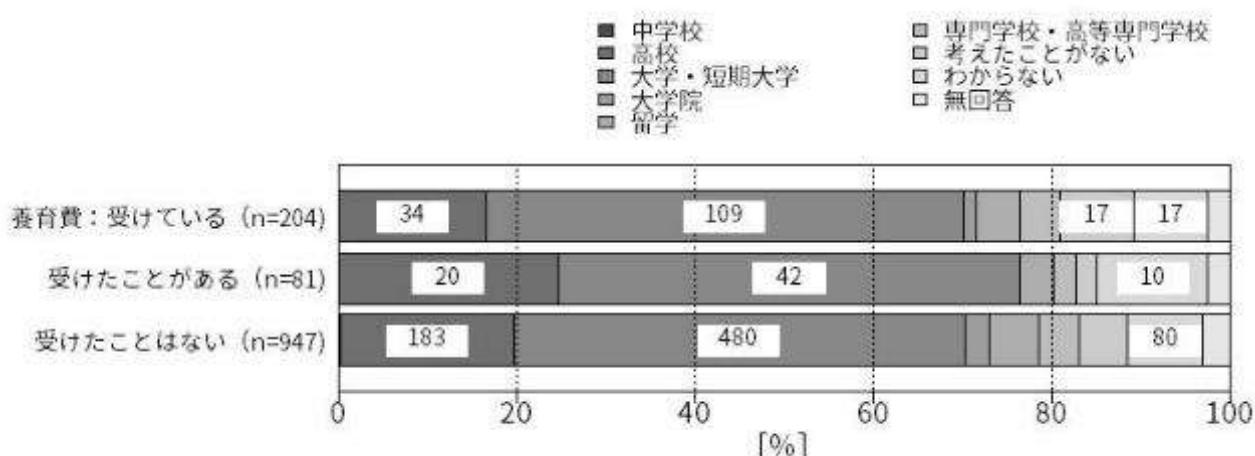


図83. 養育費の受給別に見た、子の進学先希望
<父子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子の進学先希望（問30-3-9×問32）<母子世帯>

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

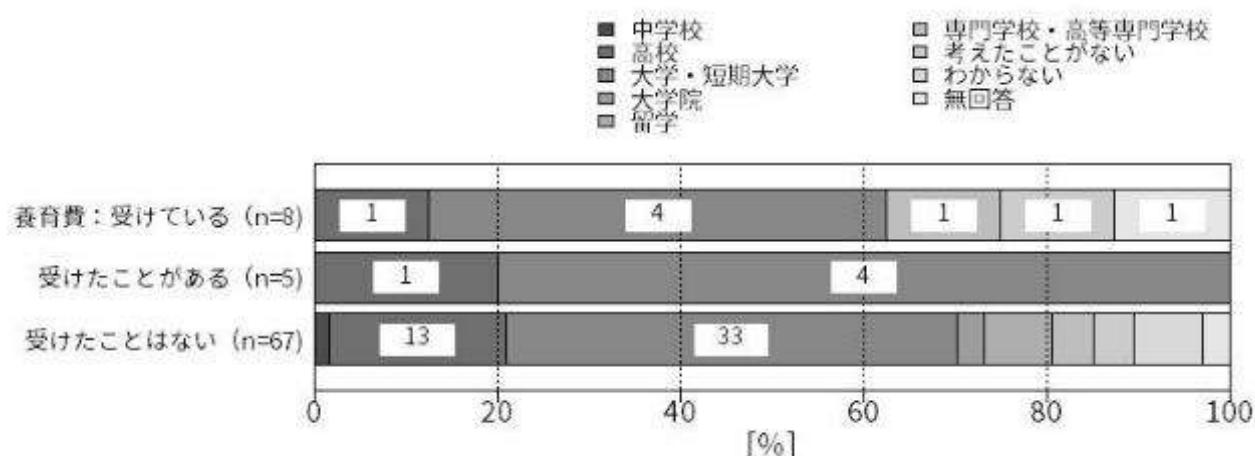
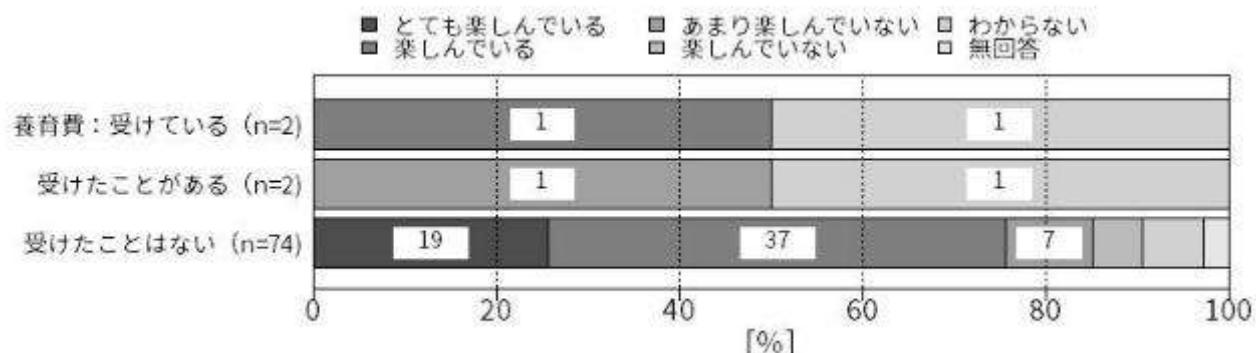


図84. 養育費の受給別に見た、子の進学先希望
<母子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（1）生活を楽しんでいる（問30-3-9×問36-1）<父子世帯>

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

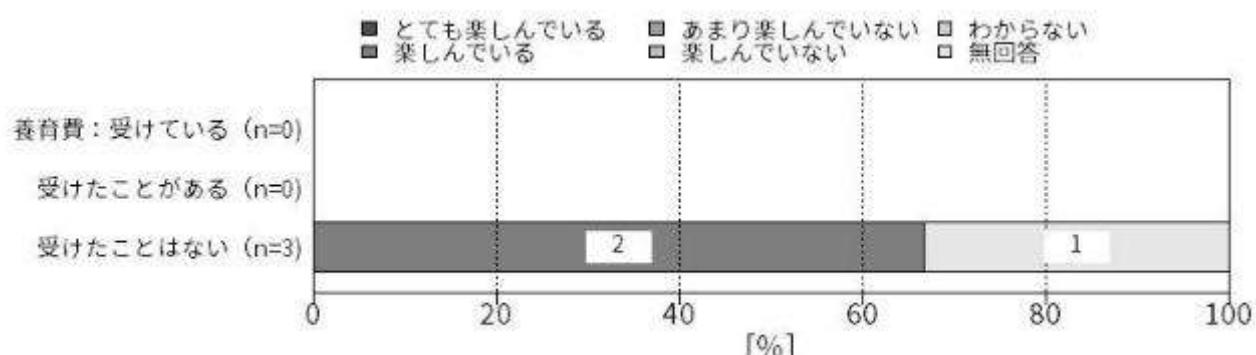
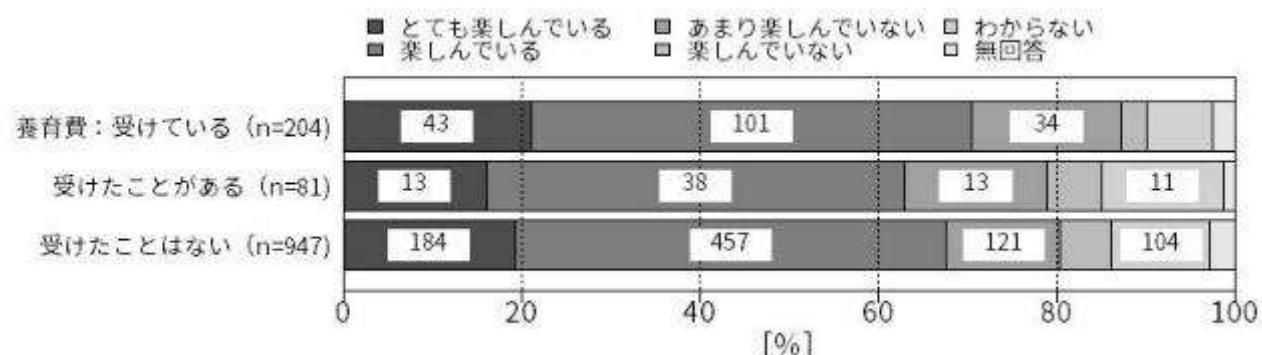


図85. 養育費の受給別に見た、心の状態（1）生活を楽しんでいる
<父子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（1）生活を楽しんでいる（問30-3-9×問36-1）<母子世帯>

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

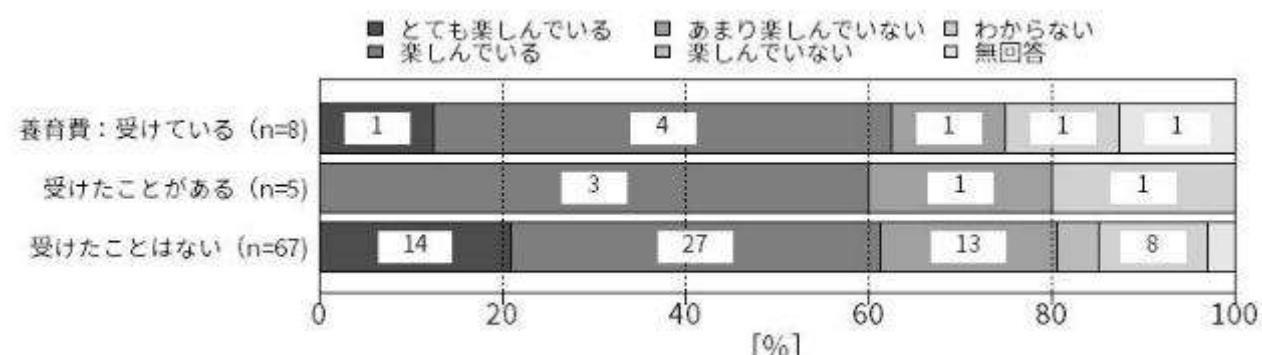
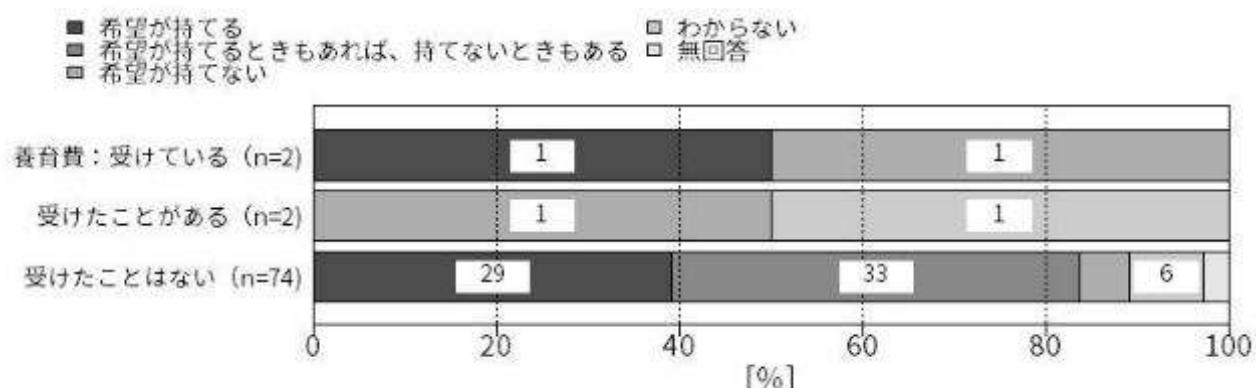


図86. 養育費の受給別に見た、心の状態（1）生活を楽しんでいる
<母子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（2）将来への希望（問30-3-9×問36-2）<父子世帯>

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

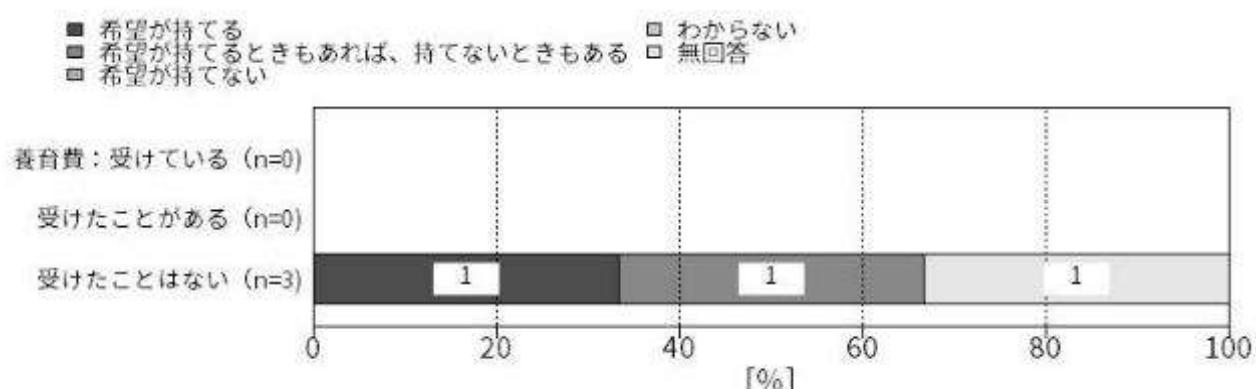
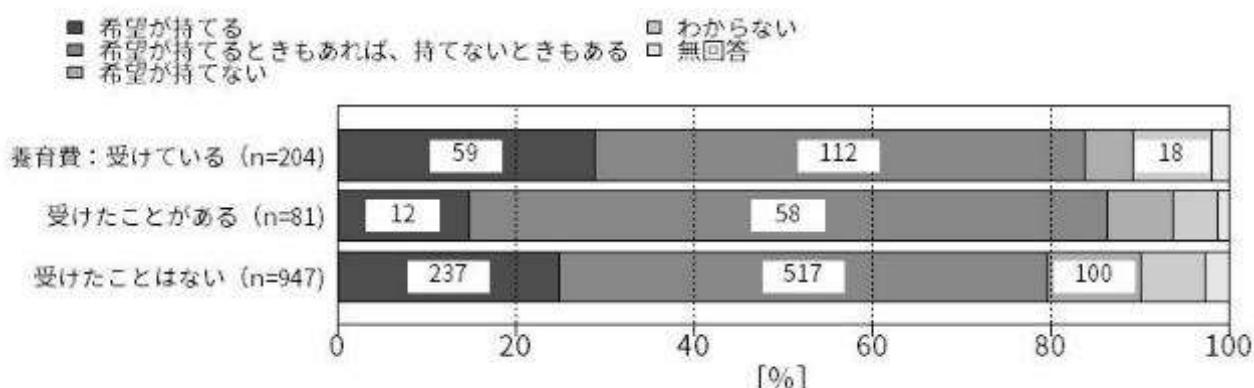


図87. 養育費の受給別に見た、心の状態（2）将来への希望
<父子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（2）将来への希望（問30-3-9×問36-2）<母子世帯>

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

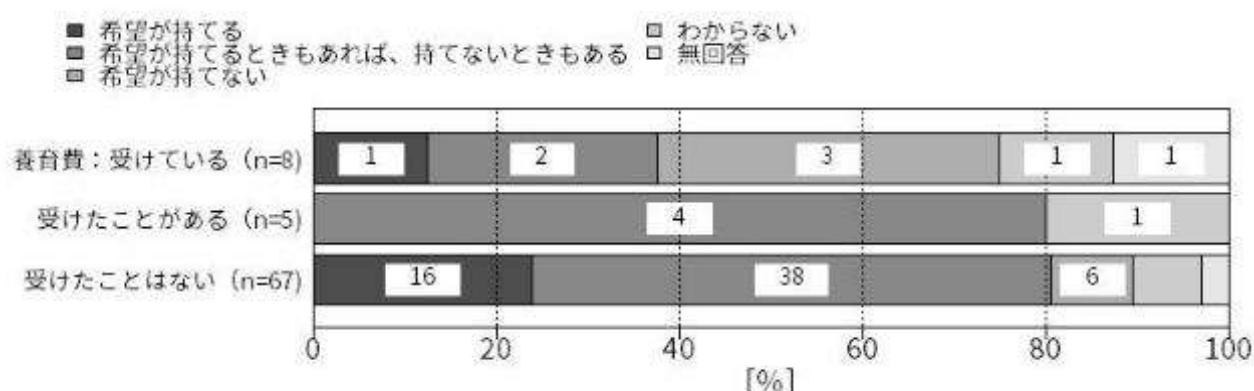


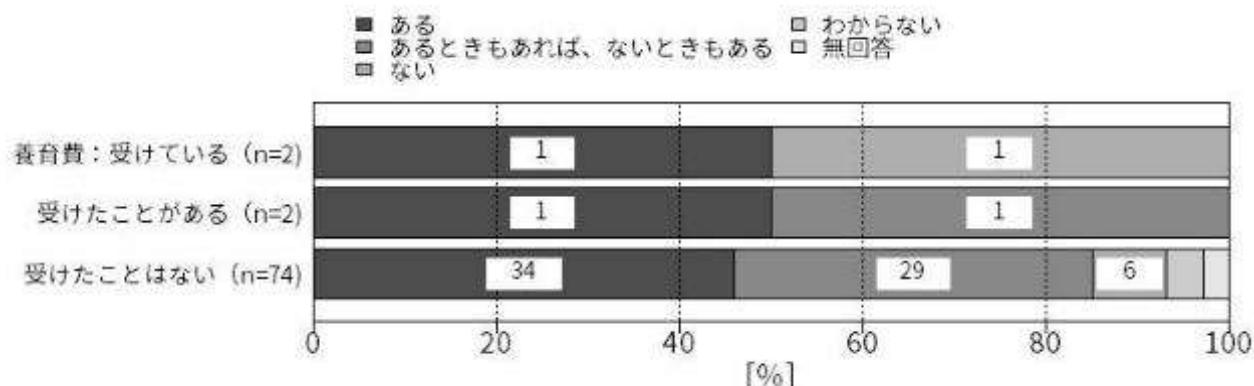
図88. 養育費の受給別に見た、心の状態（2）将来への希望

<母子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないので、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（3）ストレス発散できるもの（問 30-3-9×問 36-3）
 <父子世帯>

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

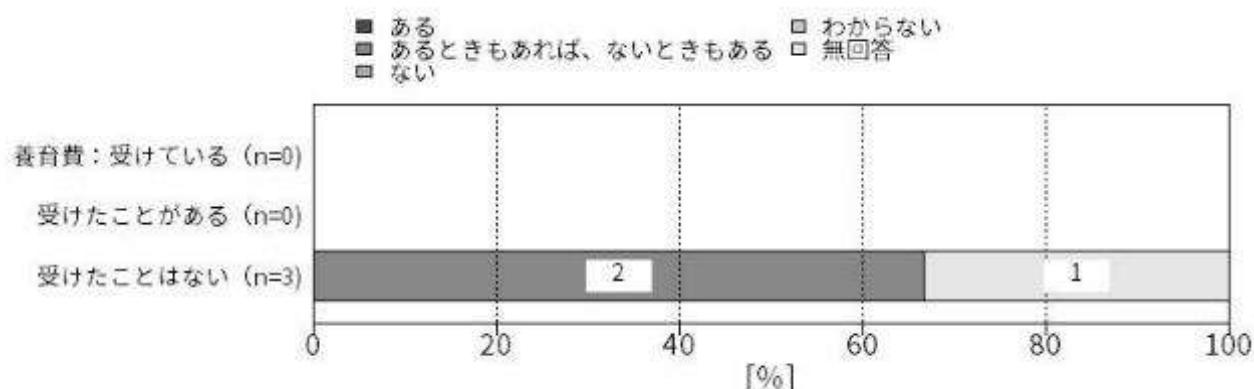
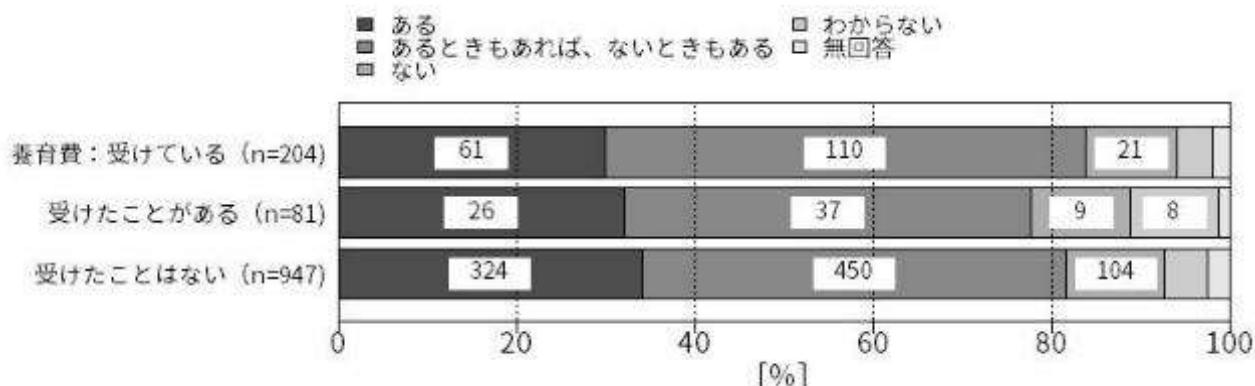


図 89. 養育費の受給別に見た、心の状態（3）ストレス発散できるもの
 <父子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（3）ストレス発散できるもの（問 30-3-9×問 36-3）
 ＜母子世帯＞

<大阪市 24 区>



<大阪市生野区>

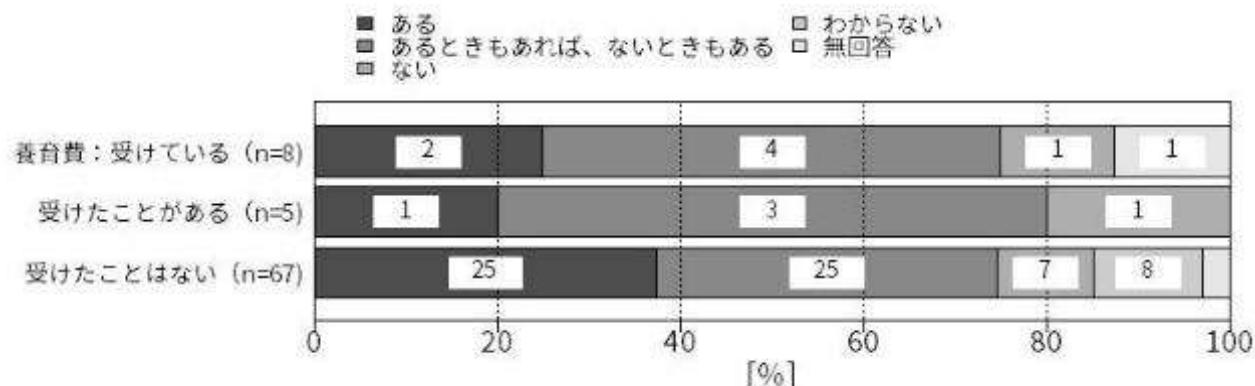
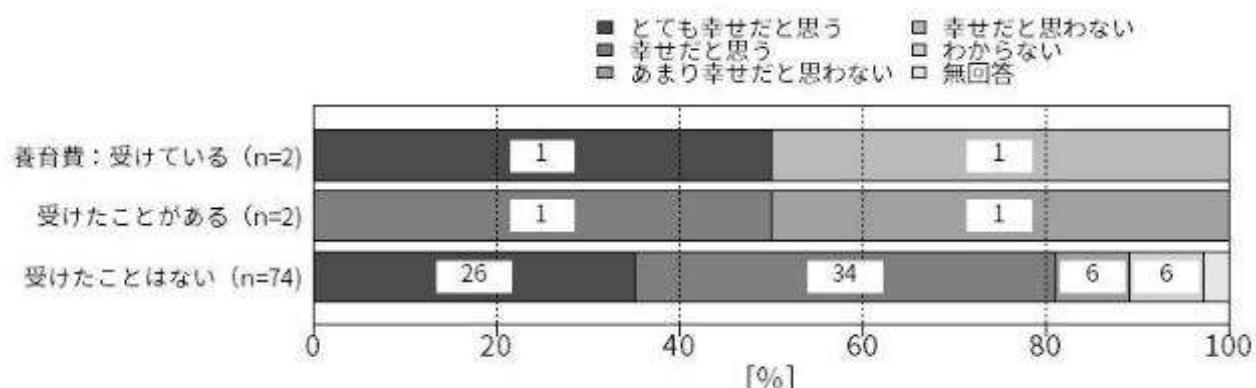


図 90. 養育費の受給別に見た、心の状態（3）ストレス発散できるもの
 ＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないので、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（4）幸せだと思う（問30-3-9×問36-4）<父子世帯>

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

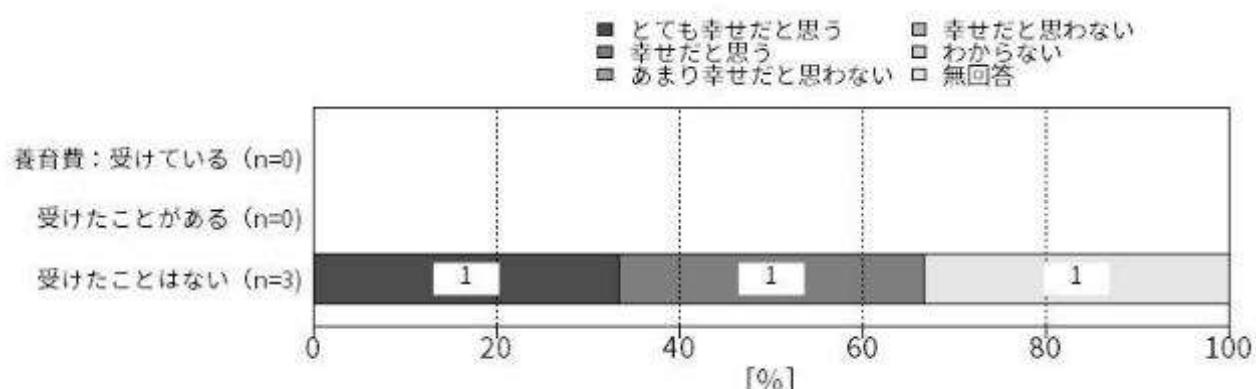
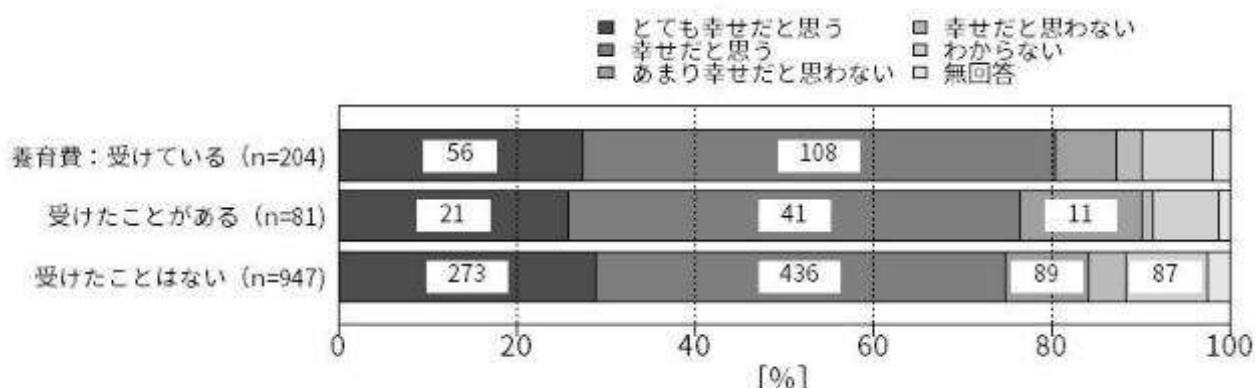


図91. 養育費の受給別に見た、心の状態（4）幸せだと思う
<父子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（4）幸せだと思う（問30-3-9×問36-4）<母子世帯>

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

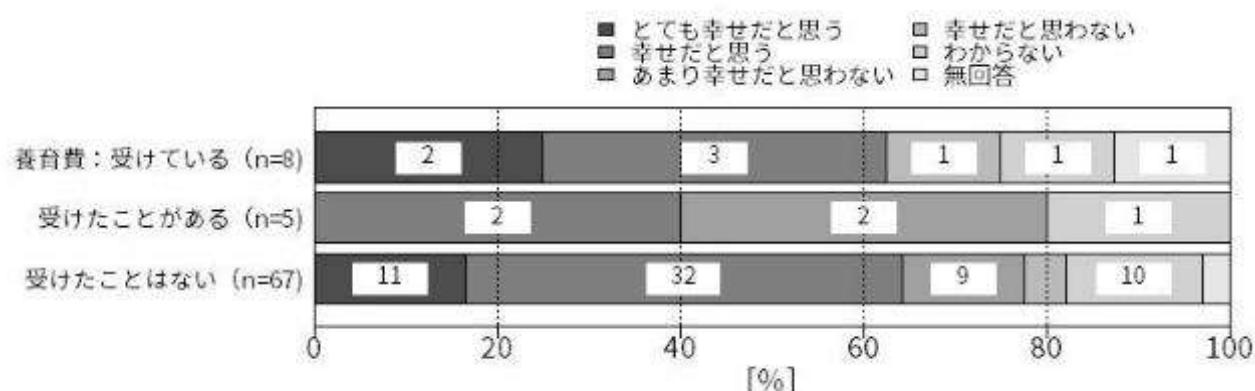
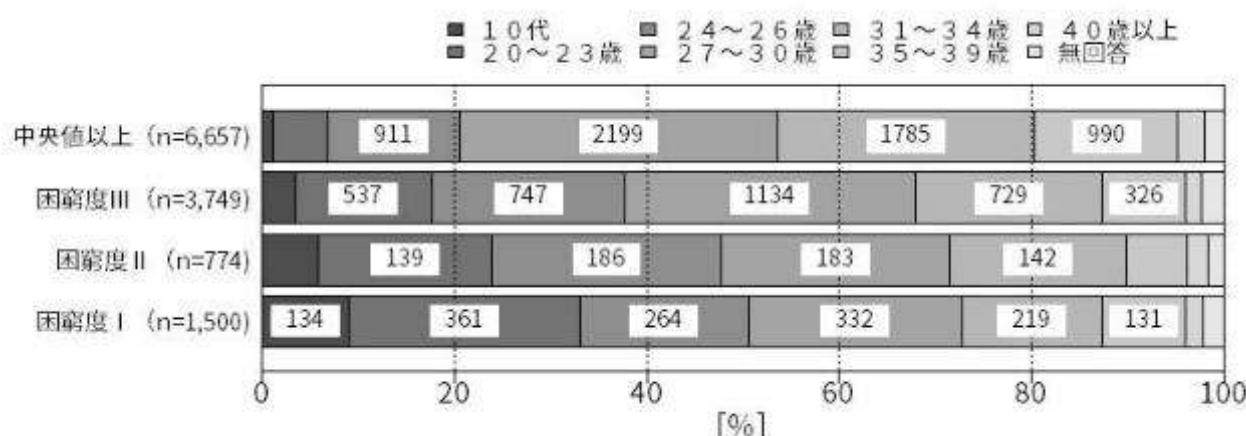


図92. 養育費の受給別に見た、心の状態（4）幸せだと思う
<母子世帯>

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

困窮度別に見た、はじめて親となった年齢（問33）

<大阪市24区>



<大阪市生野区>

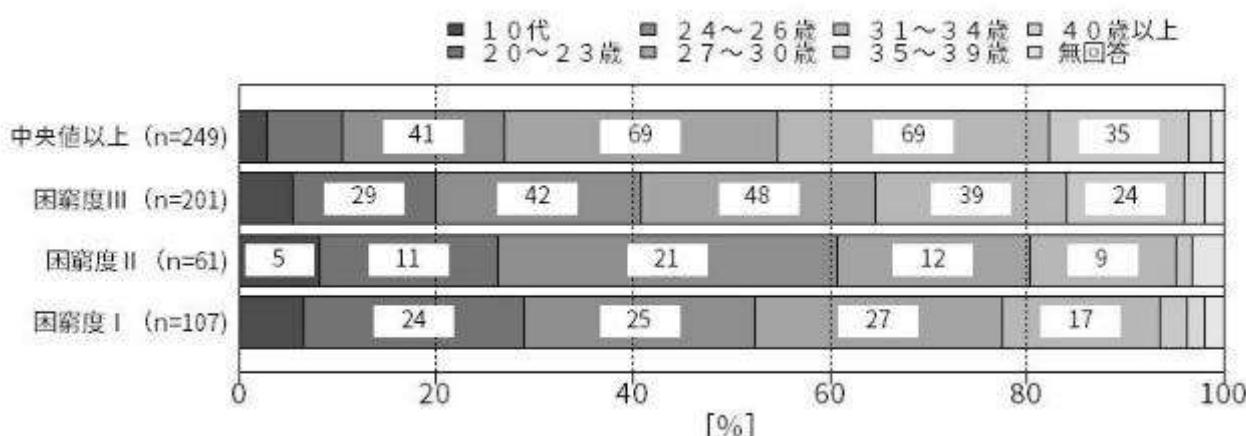


図93. 困窮度別に見た、はじめて親となった年齢

困窮度が厳しくなるにしたがって、10代・20～23歳で親となった割合が増える傾向にあった。困窮度I群で10代で親となった割合は6.5%、20～23歳で親になった割合は22.4%であった。若くして母親となった人ほど、経済的な問題を抱えている可能性が考えられる。